

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2022.4.7	2022.4.7	2022.4.7	2022.4.7			
採取時刻			10:18	9:24	10:54	11:27			
全水深(m)			2.30	1.40	1.55	1.50			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(50)	(50)			
2			Aphanothece sp.			(+)			
3			Pseudanabaena spp.	(+)	(+)	(25)			
4			Nostocaceae		(+)				
5			CHROOCOCCALES	(5)					
6			OSCILLATORIALES	(10)		(25)			
7	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	190	350	375	475		
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	5	+	25			
9	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	5		+	25		
10			Synura sp.			+			
11		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE			+			
12		珪藻		Asterionella formosa	+	+	9	14	
13				Aulacoseira ambigua	105	150	50	925	
14				Aulacoseira pusilla	90	+	50	100	
15				Aulacoseira granulata	+	+	+	200	
16				Bacillaria paxillifer			+		
17				Fragilaria crotonensis			28	+	
18				Fragilaria spp.	25	100	50	125	
19				Melosira varians			+	6	
20				Navicula sp.	+				
21				Nitzschia acicularis	65	50	125	275	
22				Nitzschia fruticosa	10	+	+	300	
23				Nitzschia spp.	5	50	25	75	
24				Skeletonema potamos	+		200	75	
25				Surirella spp.			1	+	1
26				Ulnaria japonica	95	225	200	125	
27				Ulnaria spp.	+	+			
28				Thalassiosiraceae-5	170	375	500	1500	
29				Thalassiosiraceae-10	18350	12750	17500	41000	
30				Thalassiosiraceae-25				+	
31				BACILLARIOPHYCEAE	+				
32		ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+		+	+	
33				Phacus spp.	+		+	+	
34		緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	100	+	+	
35				Chlorogonium spp.	15	+	+	75	
36				Chodatella quadriseta	10	25			
37				Chodatella wratislawiensis	5				
38				Dichotomococcus sp.				200	
39				Dictyosphaerium spp.	100	+	+	400	
40	Micractinium spp.			110	100	400	600		
41	Monoraphidium spp.			55	+		75		
42	Pandorina morum					+	+		
43	Pediastrum duplex						+		
44	Scenedesmus acuminatus			40			50		
45	Scenedesmus spp.			210	350	250	600		
46	Schroederia sp.					25			
47	Spirogyra sp.					+			
48	Staurastrum sp.						1		
49	CHLOROPHYCEAE			155	275	425	225		
50	節足動物	甲殻	CRUSTACEA	+			1		
51	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	1		
52			Filinia spp.			1	2		
53			Keratella sp.				1		
54			Polyarthra spp.	+	1				
55			EUROTATOREA	+			+		
56	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	+			2		
57			POLYHYMENOPHORA	+	25	+	+		
58			-	CILIOPHORA	15	25	25	25	
59	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA				25		
60	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	150	400	200	1700		
61			鞭毛藻	50	100	350	550		
62			鞭毛虫	200	50	200	150		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2022.4.7	2022.4.7	2022.4.7	2022.4.7
総 数		20245	15530	21041	49998
種 類 組 成	藍 藻	15	0	50	100
	ク リ プ ト 藻	190	350	375	475
	渦 鞭 毛 藻	5	0	25	0
	黄 金 色 藻	5	0	0	25
	珪 藻	18915	13729	18715	44715
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑 藻	700	850	1100	2226
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	200	500	550	2250
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.4.21	2022.4.21	2022.4.21	2022.4.21		
採取時刻			10:12	9:22	10:49	11:25		
全水深(m)			2.40	1.52	1.55	1.52		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(5)	(10)	(25)	(85)	
2			Aphanocapsa sp.				(25)	
3			Aphanothece sp.			(+)		
4			Cyanodictyon sp.				(+)	
5			Merismopedia sp.				(25)	
6			Pseudanabaena spp.	(125)	(50)	(225)	(50)	
7			CHROOCOCCALES	(+)	(50)	(225)	(25)	
8			OSCILLATORIALES				(25)	
9	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	825	950	750	1050	
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	50		25	
11	不等毛植物	黄緑藻	XANTHOPHYCEAE		25			
12			珪藻	Asterionella formosa	13	+	+	+
13				Aulacoseira ambigua	250	1125	+	1075
14				Aulacoseira pusilla		+	+	+
15				Aulacoseira granulata	+	475	150	900
16				Melosira varians	+			
17				Nitzschia acicularis	50	200	150	175
18				Nitzschia fruticosa	100	+	400	1200
19				Nitzschia spp.	50	100	25	+
20				Skeletonema potamos	100	150	75	
21				Surirella sp.				1
22				Ulnaria japonica	25	75	250	150
23				Ulnaria sp.		+		
24				Thalassiosiraceae-5	500	1400	1375	2750
25				Thalassiosiraceae-10	10250	13750	13250	4750
26	Thalassiosiraceae-25			+		+		
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			+	+	
28			Phacus spp.	+			25	
29	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+	
30			Ankistrodesmus spp.	+		+		
31			Chlorogonium spp.	50	+	125	75	
32			Chodatella quadriseta		25	25		
33			Chodatella wratislawiensis		25	50	+	
34			Chodatella spp.	25			+	
35			Coelastrum spp.			200	+	
36			Dictyosphaerium spp.	500	500	300	+	
37			Golenkinia sp.		25			
38			Micractinium spp.	200	800	1050	1200	
39			Monoraphidium spp.	250	175	600	275	
40			Pediastrum boryanum	+			16	
41			Pediastrum duplex	16	16	16	16	
42			Pediastrum simplex			+	32	
43			Pediastrum tetras				+	
44			Scenedesmus acuminatus	+		+	+	
45			Scenedesmus spp.	900	350	1100	850	
46			Schroederia spp.	+		+		
47			Treubaria spp.	+	25	25	75	
48			CHLOROPHYCEAE	850	425	550	475	
49	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+	+	
50			Filinia sp.				1	
51			Keratella spp.				3	
52			Polyarthra spp.	2			1	
53			Synchaeta sp.				+	
54			Trichocercidae				1	
55			EUROTATOREA				+	
56	繊毛虫	キネトフラク*ミノフォーラ	Coleps sp.	+				
57		貧膜口	SESSILIDA	2	+	1	2	
58		多膜口	Tintinnidium spp.	5	+		2	
59			POLYHYMENOPHORA	25	25	25	25	
60			CILIOPHORA	75	25	50	125	
61	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25	+	25	+	
62	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	100	75	125	125	
63			鞭毛藻		100	25	75	
64			鞭毛虫	200	175	275	250	

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022. 4. 21	2022. 4. 21	2022. 4. 21	2022. 4. 21
総数		15543	21176	21467	15960
種類組成	藍藻	130	110	475	235
	クリプト藻	825	950	750	1050
	渦鞭毛藻	25	50	0	25
	黄金色藻	0	0	0	0
	珪藻	11338	17275	15675	11001
	ユーグレナ藻	0	0	0	25
	緑藻	2791	2366	4041	3014
	その他の植物性動物	100	200	150	200
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.5.9	2022.5.9	2022.5.9	2022.5.9	
採取時刻			10:50	9:28	11:42	12:19	
全水深(m)			2.45	1.60	1.62	1.67	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(10)	(25)	(80)
2			Aphanocapsa spp.	(5)	(15)	(10)	(35)
3			Aphanothece spp.	(5)	(10)	(10)	(45)
4			Coelosphaerium sp.		(5)		
5			Cyanodictyon sp.				(+)
6			Merismopedia spp.	(40)	(105)	(190)	(55)
7			Microcystis aeruginosa			40	+
8			Microcystis wesenbergii				+
9			Pseudanabaena spp.	(105)	(1075)	(1750)	(825)
10			Romeria spp.	(5)	(5)		(5)
11			Nostocaceae				(+)
12			CHROOCOCCALES	(10)	(25)	(5)	(5)
13			OSCILLATORIALES	(15)	(40)	(35)	(65)
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2050	1400	1200	550
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	35	25	10	5
16	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	5	15	5	15
17		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE		2		
18		珪藻	Acanthoceras zachariasi		15	25	65
19			Achnanthes sp.			10	
20			Asterionella formosa	8	19	6	
21			Aulacoseira ambigua	245	1300	1410	1050
22			Aulacoseira pusilla	800	445	185	100
23			Aulacoseira granulata	880	4400	9000	7250
24			Bacillaria paxillifer	+	+	+	
25			Fragilaria spp.	+	5		
26			Nitzschia acicularis	75	500	375	340
27			Nitzschia fruticosa	505	160	260	260
28			Nitzschia spp.	60	90	55	60
29			Skeletonema potamos	14300	305	30	20
30			Staurosirella berolinensis		20	40	
31			Surirella spp.				2
32			Ulnaria japonica	35	65	95	160
33			Ulnaria spp.	+		+	
34			Urosolenia spp.		15	50	30
35		Thalassiosiraceae-5	3000	2000	950	800	
36		Thalassiosiraceae-10	6650	9300	5600	2900	
37		Thalassiosiraceae-25	15	35	30	10	
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	5	10		+
39		Phacus spp.	5	5	5	20	
40	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.			5	
41			Actinastrum spp.	60	160	160	370
42			Ankistrodesmus spp.	50		+	
43			Chlorogonium spp.	15	35	25	25
44			Chodatella chodatii			+	
45			Chodatella quadriseta		5	5	5
46			Chodatella wratislawiensis		5	+	+
47			Chodatella spp.		+	10	10
48			Coelastrum spp.	160	+		
49			Crucigenia lauterbornii	20		+	20
50			Crucigeniella crucifera			+	+
51			Dichotomococcus spp.				50
52			Dictyosphaerium spp.	220	240	260	200
53			Elakatothrix spp.	10		5	
54			Golenkinia spp.	5	+	10	30
55			Gonium spp.	16	16		
56			Micractinium spp.	350	600	440	880
57			Monoraphidium spp.	80	25	35	105
58			Oocystis sp.		20		
59			Pediastrum boryanum			+	16
60			Pediastrum duplex	16	64	80	112
61			Pediastrum simplex			16	48
62			Pediastrum tetras			16	4
63			Scenedesmus acuminatus	20	80	60	140
64			Scenedesmus bicaudatus	100	60	40	40
65			Scenedesmus spp.	1500	620	1750	1350
66			Schroederia spp.	5	50	40	55
67			Tetraedron spp.			5	5
68			Treubaria spp.		10	5	
69	CHLOROPHYCEAE	105	280	230	130		
70	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+	2	+	
71			Filinia sp.				+
72			Keratella spp.		1		+
73			Polyarthra spp.	1	3	2	3
74			Schizocerca diversicornis			+	
75			Trichocercidae	+	1	+	
76	EUROTATOREA		+		+		
77	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+	1	9	1
78		多膜口	Tintinnidium spp.	18	13	6	5
79			POLYHYMENOPHORA	15	10	10	15
80		—	CILIOPHORA	105	75	50	30
81	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				+
82		真正太陽虫	HELIOZOA	5	30	5	+
83	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	300	200	300	100
84			鞭毛藻	50	350	150	100
85			鞭毛虫	50	300	300	400

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2022. 5. 9	2022. 5. 9	2022. 5. 9	2022. 5. 9
総 数		32134	24677	25435	19001
種 類 組 成	藍 藻	185	1290	2065	1115
	ク リ プ ト 藻	2050	1400	1200	550
	渦 鞭 毛 藻	35	25	10	5
	黄 金 色 藻	5	15	5	15
	珪 藻	26573	18674	18121	13047
	ユ ー グ レ ナ 藻	10	15	5	20
	緑 藻	2732	2270	3197	3595
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	350	552	450	200
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.5.23	2022.5.23	2022.5.23	2022.5.23	
採取時刻			11:11	9:27	11:46	12:26	
全水深(m)			2.20	1.70	1.74	1.64	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		(25)	(+)	(25)
2			Aphanocapsa spp.	(25)	(25)	(50)	(+)
3			Aphanothece spp.	(25)	(25)	(75)	(25)
4			Coelosphaerium sp.			(25)	
5			Merismopedia spp.	(75)	(200)	(725)	(300)
6			Microcystis aeruginosa				400
7			Microcystis wesenbergii				+
8			Pseudanabaena spp.	(175)	(225)	(600)	(200)
9			Romeria spp.	(50)	(50)	(50)	(25)
10			Snowella sp.				(+)
11			Nostocaceae				(+)
12			CHROOCOCCALES	(25)	(75)	(250)	(125)
13			OSCILLATORIALES		(50)	(25)	(75)
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	19750	2500	2000	375
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	100	100	75	50
16	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	125	150	25
17		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	14	4	1	+
18		珪藻	Acanthoceras zachariasi	75	75	175	150
19			Asterionella formosa	18	500	4	
20			Aulacoseira ambigua	175	875	625	1075
21			Aulacoseira pusilla	1275	1025	1875	275
22			Aulacoseira granulata	325	4750	7100	9900
23			Cymbella sp.				1
24			Fragilaria spp.	25		+	
25			Nitzschia acicularis	350	350	400	300
26			Nitzschia fruticosa	150	100	250	
27			Nitzschia spp.	100	300	175	75
28			Skeletonema potamos	1550	150	75	
29			Staurosirella berolinensis				200
30			Surirella spp.		1		1
31			Ulnaria japonica	75	200	200	125
32			Ulnaria sp.	+			
33			Urosolenia spp.		75	125	75
34			Thalassiosiraceae-5	2750	4500	8000	600
35			Thalassiosiraceae-10	5750	4750	2500	900
36		Thalassiosiraceae-25	25	+	25		
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	+	+	25
38		Phacus spp.	25	+	+	75	
39		Trachelomonas spp.	+		50		
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	950	1400	+	+
41			Ankistrodesmus sp.				+
42			Chlorogonium spp.	100	+	25	
43			Chodatella chodatii		25	25	
44			Chodatella quadriseta				25
45			Chodatella wratislawiensis		+	25	+
46			Coelastrum spp.	+		400	400
47			Crucigenia lauterbornii				+
48			Crucigenia spp.		200	100	100
49			Crucigeniella crucifera			400	
50			Dichotomococcus spp.		25	50	150
51			Dictyosphaerium spp.	100	400	1700	500
52			Eudorina spp.	96		+	16
53			Golenkinia spp.			+	50
54			Gonium spp.	16	+		+
55			Lobomonas sp.			+	
56			Micractinium spp.	450	900	650	400
57			Monoraphidium spp.	225	100	200	100
58			Oocystis sp.				+
59			Pandorina morum			8	
60			Pediastrum boryanum	+			
61			Pediastrum duplex	40	16	80	8
62			Pediastrum simplex	16	16	+	
63			Pediastrum tetras	+			8
64			Scenedesmus acuminatus	200	+	+	100
65			Scenedesmus bicaudatus	200	100	600	+
66			Scenedesmus spp.	1400	950	1800	1200
67			Schroederia spp.	+	50	25	50
68			Staurastrum spp.		+	1	
69			Tetraedron spp.		+	+	+
70			Treubaria spp.		50	25	
71				CHLOROPHYCEAE	1200	600	1750
72	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+			+
73			Filinia spp.			+	+
74			Keratella spp.				2
75			Polyarthra spp.	7	1	11	10
76			Trichocercidae	1		1	
77		EUROTATOREA	3	1	1		
78	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.				+
79			SESSILIDA	+	11	1	5
80			Tintinnidium spp.	33	2	9	2
81			POLYHYMENOPHORA			125	+
82		-	CILIOPHORA	75	25	75	+
83	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	50	+	+	25
84	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	450	250	50	250
85			鞭毛藻	450	300	350	50
86			鞭毛虫	100	100	50	50

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022. 5. 23	2022. 5. 23	2022. 5. 23	2022. 5. 23
総数		39094	26577	34142	19428
種類組成	藍藻	375	675	1800	1175
	クリプト藻	19750	2500	2000	375
	渦鞭毛藻	100	100	75	50
	黄金色藻	0	125	150	25
	珪藻	12643	17651	21529	13677
	ユーグレナ藻	50	0	50	100
	緑藻	4993	4832	7864	3632
	その他の植物性動物	914	554	401	300
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.6.6	2022.6.6	2022.6.6	2022.6.6	
採取時刻			10:22	9:20	11:45	12:17	
全水深(m)			2.23	1.56	1.56	1.58	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(5)	
2			Aphanizomenon spp.			(20)	(25)
3			Aphanocapsa spp.	(300)	(250)	(400)	(300)
4			Cuspidothrix sp.	(+)			
5			Cyanodictyon sp.		(+)		
6			Merismopedia spp.	(25)	(300)	(50)	(100)
7			Microcystis aeruginosa	1000	700	1340	900
8			Microcystis wesenbergii	+	+	260	450
9			Pseudanabaena spp.	(350)	(500)	(425)	(275)
10			Romeria spp.	(50)	(75)	(15)	(+)
11			Snowella sp.				(+)
12			Nostocaceae	(+)	(+)	(10)	(+)
13			CHROOCOCCALES	(100)	(100)	(+)	(100)
14			OSCILLATORIALES		(25)	(15)	(+)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	250	500	425	275
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	+			
17			Peridinium spp.	75	100	90	100
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	75	+	30	
19		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	5	6	5	
20		珪藻	Acanthoceras zachariasi	25	275	170	125
21			Aulacoseira ambigua	150	1250	605	2975
22			Aulacoseira pusilla	1150	1300	1050	775
23			Aulacoseira granulata	1475	10625	10900	12000
24			Bacillaria paxillifer				+
25			Melosira varians			+	
26			Nitzschia acicularis	850	750	270	425
27			Nitzschia fruticosa	200	+	80	100
28			Nitzschia spp.	150	375	170	125
29			Skeletonema potamos	7625	500	140	+
30			Staurosirella berolinensis			20	+
31			Surirella sp.		+		
32			Ulnaria japonica	75	75	75	25
33			Urosolenia spp.	100	50	5	
34			Thalassiosiraceae-5	4250	350	150	25
35			Thalassiosiraceae-10	7750	3750	2000	950
36			Thalassiosiraceae-25	+			+
37	BACILLARIOPHYCEAE	+					
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	10	25
39			Phacus spp.		50	10	125
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	660	100
41			Ankistrodesmus spp.	+	100	15	+
42			Chlorogonium spp.	75	+	25	25
43			Chodatella quadriseta		25		
44			Chodatella spp.			+	25
45			Closterium spp.		2	+	+
46			Coelastrum spp.	+	16	120	+
47			Crucigenia lauterbornii	+			+
48			Crucigeniella crucifera	+	800	160	+
49			Dichotomococcus sp.			+	
50			Dictyosphaerium spp.	+	700	580	100
51			Elakatothrix spp.	50		10	
52			Eudorina spp.	96		32	
53			Golenkinia spp.	+	75	55	200
54			Gonium sp.	16			
55			Lobomonas spp.	50		5	25
56			Micractinium spp.	500	200	190	1050
57			Monoraphidium spp.	100	300	105	300
58			Oocystis spp.	+	+	+	+
59			Pandorina morum	248	16	8	
60			Pediastrum duplex	88	136	288	32
61			Pediastrum simplex	48	16	+	
62			Pediastrum tetras	+	+	40	+
63			Pleodorina spp.	320	64	+	
64			Scenedesmus acuminatus	100	200	60	200
65			Scenedesmus bicaudatus	100	100	40	200
66			Scenedesmus denticulatus	+		20	+
67			Scenedesmus spp.	2400	4000	2900	1750
68			Schroederia spp.	25	100	30	50
69			Staurastrum spp.	+			+
70			Tetraedron spp.	25	50	15	50
71			Tetrastrum elegans	+			
72			Tetrastrum sp.			20	
73			Yamagishiella unicocca		32	192	
74	CHLOROPHYCEAE	1100	1800	875	1050		
75	節足動物	甲殻	CRUSTACEA				1
76	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	
77			Filinia spp.		2	3	1
78			Keratella sp.	+			
79			Polyarthra spp.	1	2	8	2
80			Collotheceidae				+
81			Trichocercidae	2	2		1
82			EUROTATOREA	+	+	+	
83	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.				+
84		貧膜口	SESSILIDA	+	+	1	57
85		多膜口	Tintinnidium spp.	2	7	7	6

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.6.6	2022.6.6	2022.6.6	2022.6.6	
No.	門	綱	出現種名				
86	繊毛虫	多膜口	POLYHYMENOPHORA	25	75	5	25
87		—	CILIOPHORA	25	+	30	25
88	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		25	+	50
89	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	250	100	300	150
90			鞭毛藻	150	50	50	50
91			鞭毛虫	150	50	100	300
総数			31976	30951	25694	26025	
種類組成			藍藻	1825	1950	2540	2150
			クリプト藻	250	500	425	275
			渦鞭毛藻	75	100	90	100
			黄金色藻	75	0	30	0
			珪藻	23800	19300	15635	17525
			ユーグレナ藻	0	50	20	150
			緑藻	5341	8732	6445	5157
			その他の植物性動物性	405	156	355	200
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.6.20	2022.6.20	2022.6.20	2022.6.20		
採取時刻			10:38	9:23	11:10	11:42		
全水深(m)			2.57	1.60	1.70	1.65		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		(+)	(25)		
2			Aphanocapsa spp.	(200)	(750)	(275)	(275)	
3			Aphanothece spp.	(25)	(25)	(25)		
4			Cuspidothrix sp.			(25)		
5			Dolichospermum sp.	(+)				
6			Merismopedia spp.	(50)	(375)	(425)	(275)	
7			Microcystis aeruginosa	9250	9750	12250	5500	
8			Microcystis viridis		+		+	
9			Microcystis wesenbergii	+	500	+	+	
10			Pseudanabaena spp.	(+)	(75)	(75)	(75)	
11			Romeria spp.	(25)	(150)	(50)	(50)	
12			Snowella sp.				(25)	
13			Nostocaceae			(+)	(+)	
14			CHROOCOCCALES			(125)	(50)	
15			OSCILLATORIALES			(50)	(100)	
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	25	1000	25		
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.		+	+		
18			Peridinium spp.	25	25	125	50	
19	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	18				
20			Mallomonas spp.	25	+	+	100	
21			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	12	100	21	33
22			珪藻	Acanthoceras zachariasi	125	500	100	75
23				Asterionella formosa	+			
24				Aulacoseira ambigua	+	775	650	575
25				Aulacoseira pusilla	550	1325	325	100
26				Aulacoseira granulata	50	5650	5400	2800
27				Fragilaria sp.			25	
28		Nitzschia acicularis		150	1000	600	325	
29		Nitzschia fruticosa		+	400	400	+	
30		Nitzschia spp.		+	225	350	150	
31		Skeletonema potamos	625	475	75	50		
32		Ulnaria japonica	25	25	+			
33		Ulnaria sp.	+					
34		Urosolenia spp.	25	75		25		
35		Thalassiosiraceae-5	1625	1250	150	50		
36		Thalassiosiraceae-10	2375	1950	1050	575		
37	Thalassiosiraceae-25	25			+			
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	25	25	75	
39			Phacus spp.	+	75	25	25	
40			Trachelomonas spp.	+	75			
41	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	800	
42			Ankistrodesmus sp.	+				
43			Chodatella wratislawiensis		25			
44			Chodatella spp.	+	50	+	+	
45			Closterium spp.		1		+	
46			Coelastrum spp.	200	+	400		
47			Cosmarium spp.		+			
48			Crucigenia lauterbornii		+			
49			Crucigeniella crucifera	800	900	+	200	
50			Dichotomococcus spp.		75	350	200	
51			Dictyosphaerium spp.	+	1600	700		
52			Elakatothrix spp.	50		125		
53			Eudorina spp.	32		16		
54			Golenkinia spp.	150	225	325	350	
55			Gonium spp.	32	96	16		
56			Lobomonas spp.	+	50	25	+	
57			Micractinium spp.	700	600	500	1000	
58			Monoraphidium spp.	125	275	125	50	
59			Oocystis spp.	+		+	+	
60			Pandorina morum	+			16	
61			Pediastrum duplex	+	24	64	24	
62			Pediastrum simplex	32	40	16	32	
63			Pediastrum tetras	+	40	+		
64			Polyedriopsis spinulosa	25	75	50	50	
65			Scenedesmus acuminatus	+	+	450	+	
66			Scenedesmus bicaudatus		100	200	300	
67			Scenedesmus denticulatus	100				
68			Scenedesmus spp.	2050	3900	1300	650	
69			Schroederia spp.	50	75	150	175	
70			Staurastrum spp.		+	+	+	
71			Tetraedron spp.	75	50	50	25	
72			Tetrastrum elegans	+	100			
73			Yamagishiella unicocca	32	320	96	224	
74			CHLOROPHYCEAE	1700	1200	850	950	
75	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1		
76	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+		2		
77			Brachionus spp.			1	2	
78			Hexarthra mira			2		
79			Polyarthra spp.	+	12	14	8	
80			Schizocerca diversicornis		2	1		
81			Synchaeta spp.		+		+	
82			Collothecidae				+	
83			Trichocercidae		2	6	4	
84			EUROTATOREA		1			
85	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA	2	1	+		

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.6.20	2022.6.20	2022.6.20	2022.6.20	
No.	門	綱	出現種名				
86	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	4	6		
87			POLYHYMENOPHORA	+		+	
88		—	CILIOPHORA		25		+
89	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+	50	25	+
90	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	550	250	400	250
91			鞭毛藻	300	150	300	200
92			鞭毛虫	50	250	100	250
総数				22289	37320	29278	17046
種類組成			藍藻	9550	11800	13275	6275
			クリプト藻	25	1000	25	0
			渦鞭毛藻	25	25	125	50
			黄金色藻	43	0	0	100
			珪藻	5575	13650	9125	4725
			ユーグレナ藻	0	175	50	100
			緑藻	6153	9821	5808	5046
			その他の植物性動物	862	500	721	483
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2022.7.5	2022.7.5	2022.7.5	2022.7.5			
採取時刻			11:06	9:47	9:15	12:03			
全水深(m)			2.68	1.54	1.60	1.78			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.		(+)	(+)	(+)		
2			Aphanocapsa spp.	(175)	(50)	(75)	(200)		
3			Cuspidothrix spp.	(25)	(+)	(25)	(+)		
4			Merismopedia spp.	(250)	(25)	(50)	(100)		
5			Microcystis aeruginosa	15000	1630	900	6875		
6			Microcystis wesenbergii	+	220	800	1200		
7			Pseudanabaena spp.	(50)		(25)	(100)		
8			Romeria spp.				(50)		
9			Snowella spp.		(25)	(100)	(+)		
10			Sphaerospermopsis spp.		(+)		(+)		
11			Nostocaceae	(+)	(140)	(150)	(125)		
12			CHROOCOCCALES	(650)	(250)	(250)	(575)		
13			OSCILLATORIALES	(150)	(25)	(25)	(400)		
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	100	150	375	175		
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.			+			
16			Peridinium spp.	+	+	25	25		
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+	+	+		
18		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	7	1	2	2		
19		珪藻	Acanthoceras zachariasi	75	+	25	75		
20			Aulacoseira ambigua	250	6650	7100	12625		
21			Aulacoseira pusilla	425	75	75	275		
22			Aulacoseira granulata	1700	12500	11600	2050		
23			Fragilaria sp.	+					
24			Nitzschia acicularis	350	500	400	850		
25			Nitzschia fruticosa	300	150	100	100		
26			Nitzschia spp.	100	50	150	200		
27			Skeletonema potamos	650					
28			Ulnaria japonica	+	50	75	125		
29			Ulnaria spp.		+		+		
30			Urosolenia spp.	125	+	25	100		
31			Thalassiosiraceae-5	875	50	25	25		
32			Thalassiosiraceae-10	4250	550	225	1100		
33			Thalassiosiraceae-25	+	+	25	+		
34	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	+	25	+		
35			Phacus spp.	50	25				
36			Trachelomonas spp.	+			+		
37	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	150			
38			Ankistrodesmus spp.	+	+	+	+		
39			Chlorogonium spp.			25	25		
40			Chodatella wratislawiensis		25				
41			Chodatella spp.		25	+	25		
42			Closterium spp.	1	+	1	2		
43			Coelastrum spp.	+	+				
44			Cosmarium sp.			25			
45			Crucigenia lauterbornii	+					
46			Crucigeniella crucifera	800	100	+	400		
47			Dichotomococcus spp.	1175	300	650	600		
48			Dictyosphaerium spp.	800	800	300	1100		
49			Elakatothrix sp.				50		
50			Eudorina spp.	16	16	160	48		
51			Golenkinia spp.	400	475	725	325		
52			Gonium spp.	+	+	48	16		
53			Lobomonas spp.	+		+			
54			Micractinium spp.	100	350	100	400		
55			Monoraphidium spp.	175	25	25	+		
56			Oocystis spp.		+	50	+		
57			Pandorina morum	88	12	16	+		
58			Pediastrum duplex	104	48	64	128		
59			Pediastrum simplex	168	120	88	96		
60			Pediastrum tetras			+	+		
61			Polyedriopsis spinulosa			25	+		
62			Pteromonas sp.	+					
63			Scenedesmus acuminatus	200			200		
64			Scenedesmus bicaudatus	100	+		+		
65			Scenedesmus denticulatus	+	+	+	+		
66			Scenedesmus spp.	5400	400	700	1200		
67			Schroederia spp.	+	+	+	+		
68			Staurostrum spp.	+	1	1	+		
69			Tetraedron spp.	50	+	+	+		
70			Tetrastrum elegans	200					
71			Tetrastrum spp.	200					
72			Treubaria sp.		+				
73			Yamagishiella unicocca	128	64	160			
74			CHLOROPHYCEAE	1550	325	575	800		
75			節足動物	甲殻	CRUSTACEA	2	+	1	
76			輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	+			
77					Brachionus sp.			+	
78					Filinia spp.		+	1	
79					Keratella spp.		3	3	
80					Polyarthra spp.	1	1	1	1
81					Schizocerca diversicornis			+	
82					Trichocercidae		3	5	3
83						EUROTATOREA			1
84	繊毛虫	キネトフラクミノゾーラ	Coleps spp.	1	+	+			
85		貧膜口	SESSILIDA	2					

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2022.7.5	2022.7.5	2022.7.5	2022.7.5	
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	+	3	1	6	
87			Tintinnopsis sp.				+	
88			POLYHYMENOPHORA	25		25	25	
89			—	CILIOPHORA	+	75	50	25
90	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		+	+		
91		真正太陽虫	HELIOZOA	+	25	+	+	
92	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	50	125	150	100	
93			鞭毛藻	50	25	150	50	
94			鞭毛虫	50	50	100	50	
総数				37440	26515	27026	33029	
種類組成				藍藻	16300	2365	2400	9625
				クリプト藻	100	150	375	175
				渦鞭毛藻	0	0	25	25
				黄金色藻	25	0	0	0
				珪藻	9100	20575	19825	17525
				ユーグレナ藻	75	25	25	0
				緑藻	11655	3086	3888	5415
				その他の植物性動物性	107	151	302	152
					78	163	186	112
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考				<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.7.21	2022.7.21	2022.7.21	2022.7.21	
採取時刻			10:40	9:21	11:18	11:54	
全水深(m)			2.55	1.64	1.68	1.70	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(+)	
2			Aphanocapsa spp.	(400)	(350)	(400)	(375)
3			Aphanothece spp.	(25)	(25)		
4			Coelosphaerium spp.	(+)			(100)
5			Merismopedia spp.	(225)	(325)	(250)	(450)
6			Microcystis aeruginosa	35250	17500	13500	6000
7			Microcystis wesenbergii	2125	+	+	650
8			Pseudanabaena mucicola		(25)	(+)	
9			Pseudanabaena spp.	(50)	(25)	(50)	(2000)
10			Romeria spp.	(250)	(350)	(250)	(150)
11			Snowella spp.	(+)	(25)		(+)
12			Nostocaceae	(200)	(25)	(100)	(75)
13			CHROOCOCCALES	(175)	(75)	(225)	(75)
14			OSCILLATORIALES	(75)	(25)	(125)	(225)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1150	900	500	1150
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.		+		+
17			Peridinium spp.	100	25	25	50
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	50	50	50
19			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	15	12	2
20		珪藻	Acanthoceras zachariasii	50	25	25	150
21			Aulacoseira ambigua	300	6150	11625	3525
22			Aulacoseira pusilla		250	125	300
23			Aulacoseira granulata	825	3650	2725	200
24			Melosira varians		+		
25			Nitzschia acicularis	200	850	1050	1150
26			Nitzschia fruticosa	1000	400	600	300
27			Nitzschia spp.	75	200	375	200
28			Skeletonema potamos	50	1400	+	75
29			Staurosirella berolinensis				+
30			Surirella spp.		1	1	2
31			Ulnaria japonica	+	50	25	25
32			Ulnaria sp.				25
33			Urosolenia spp.	+	25	75	25
34			Thalassiosiraceae-5	200	850	875	50
35			Thalassiosiraceae-10	850	2000	3250	1150
36	Thalassiosiraceae-25	50	100	75	+		
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	50	25	50	75
38			Phacus spp.		25		25
39	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.				+
40			Actinastrum spp.	+	+		+
41			Ankistrodesmus spp.	+		+	
42			Chlorogonium spp.	50	25	25	25
43			Chodatella chodatii		+		
44			Chodatella spp.	25	25		+
45			Coelastrum spp.	+	400	+	+
46			Cosmarium spp.		+		+
47			Crucigenia sp.				+
48			Crucigeniella crucifera	800	400	400	+
49			Dichotomococcus spp.	200		50	50
50			Dictyosphaerium spp.	+	800	+	400
51			Eudorina spp.		48		112
52			Golenkinia spp.	225	225	275	250
53			Gonium spp.	16	32		16
54			Micractinium spp.	+	700	900	200
55			Monoraphidium spp.	100	275	150	150
56			Oocystis spp.	100	+	100	50
57			Pandorina morum	+	56	4	16
58			Pediastrum boryanum			24	
59			Pediastrum duplex	40	16	88	24
60			Pediastrum simplex	64	136	80	176
61			Pediastrum tetras	8		+	+
62			Pleodorina sp.		64	64	
63			Polyedriopsis spinulosa		+	25	+
64			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	+
65			Scenedesmus bicaudatus	+		200	100
66			Scenedesmus denticulatus	+	+	100	+
67			Scenedesmus spp.	1200	1800	1700	2700
68			Schroederia spp.	25	75	75	25
69			Staurastrum spp.		1		3
70			Tetraedron spp.	25	25	25	25
71			Tetrastrum elegans		100	100	+
72			Tetrastrum staurogeniaeforme		200	100	200
73			Treubaria spp.		25		25
74			Yamagishiella unicocca	320	416		
75			CHLOROPHYCEAE	2375	950	950	1050
76	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			+	
77	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	1	+		+
78			Brachionus spp.		1		+
79			Filinia spp.		1	1	2
80			Keratella sp.				+
81			Polyarthra spp.	6	1	1	6
82			Schizocerca diversicornis	1			
83			Synchaeta sp.				+
84			Testudinella sp.	1			
85							+

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.7.21	2022.7.21	2022.7.21	2022.7.21	
No.	門	綱	出現種名				
86	輪形動物	輪虫	Trichocercidae	5	+	3	3
87	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.				+
88		貧膜口	SESSILIDA	1	+	1	+
89		多膜口	Tintinnidium sp.				+
90			Tintinnopsis sp.				+
91			POLYHYMENOPHORA				25
92			CILIOPHORA	50	25	50	50
93	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				+
94	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	200	550	300	350
95			鞭毛藻	150	250	50	50
96			鞭毛虫	50	150	150	25
総数			49753	43510	42369	24742	
種類組成			藍藻	38775	18750	14900	10100
			クリプト藻	1150	900	500	1150
			渦鞭毛藻	100	25	25	50
			黄金色藻	25	50	50	50
			珪藻	3600	15951	20826	7177
			ユーグレナ藻	50	50	50	100
			緑藻	5573	6794	5435	5597
			その他の植物性動物性	365	812	352	407
			動物性	115	178	231	111
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.8.8	2022.8.8	2022.8.8	2022.8.8		
採取時刻			10:27	9:46	11:07	11:47		
全水深(m)			2.89	1.63	1.89	1.83		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.			(50)		
2			Aphanocapsa spp.	(250)	(225)	(225)	(25)	
3			Coelosphaerium spp.		(25)	(75)	(25)	
4			Cuspidothrix spp.			(25)	(+)	
5			Cyanodictyon sp.				(+)	
6			Dolichospermum sp.				(25)	
7			Merismopedia spp.	(250)	(150)	(125)	(50)	
8			Microcystis aeruginosa	10750	8250	16000	1800	
9			Microcystis wesenbergii	+	850	+	+	
10			Pseudanabaena mucicola	(+)		(25)	(+)	
11			Pseudanabaena spp.	(+)	(225)	(1350)	(3750)	
12			Romeria spp.	(225)	(75)	(125)		
13			Snowella spp.		(25)		(50)	
14			Woronichinia spp.			(+)	(+)	
15			Nostocaceae	(+)	(150)	(200)	(175)	
16			CHROOCOCCALES	(25)	(75)	(25)	(50)	
17			OSCILLATORIALES	(25)	(125)	(75)	(275)	
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	350	900	750	350	
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				1	
20			Peridinium spp.	25	50	125	150	
21	不等毛植物	黄金色藻 ラフィド藻 珪藻	Mallomonas spp.	+	25		50	
22			RAPHIDOPHYCEAE			1		2
23			Acanthoceras zachariasii	25	25	+		25
24			Aulacoseira ambigua	750	9500	7150		1600
25			Aulacoseira pusilla	75	75			
26			Aulacoseira granulata	1300	2000	2125		150
27			Melosira varians				+	
28			Nitzschia acicularis	175	525	1900		950
29			Nitzschia fruticosa	+	400	+		200
30			Nitzschia spp.	50	200	250		75
31			Skeletonema potamos	425	50	150		+
32			Staurosirella berolinensis				+	
33			Surirella spp.					12
34			Ulnaria japonica	+	25	100		50
35			Ulnaria spp.		+	50		
36			Urosolenia spp.	50				
37			Thalassiosiraceae-5	75	25			200
38			Thalassiosiraceae-10	650	325	200		350
39			Thalassiosiraceae-25	+	+	25		50
40	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	100	
41			Phacus spp.	25		+	50	
42			Trachelomonas spp.			+	25	
43	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	50	+	1000	
44			Ankistrodesmus spp.	+		+	300	
45			Chlorogonium spp.	25	50		25	
46			Chodatella chodatii			+	+	
47			Chodatella wratislawiensis				25	
48			Closterium spp.	2	+		+	
49			Coelastrum spp.	200	200			
50			Cosmarium spp.	+	25	+	50	
51			Crucigenia tetrapedia	400	200			
52			Crucigeniella crucifera	+	+	200	+	
53			Dichotomococcus spp.	+	75	25	+	
54			Dictyosphaerium spp.	400	+	100	1000	
55			Elakatothrix sp.	50				
56			Eudorina spp.			32	16	
57			Golenkinia spp.	275	125	150	100	
58			Gonium sp.		16			
59			Micractinium spp.	500	100	500	100	
60			Monoraphidium spp.	50	25	25	175	
61			Mougeotia spp.				850	
62			Oocystis spp.	+	+	+	+	
63			Pandorina morum			+	32	
64			Pediastrum boryanum		+			
65			Pediastrum duplex	16	8	+	56	
66			Pediastrum simplex	72	80	168	8	
67			Pediastrum tetras	8	8			
68			Polyedriopsis spinulosa		+			
69			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	+	
70			Scenedesmus bicaudatus	+	+	+	100	
71			Scenedesmus denticulatus	+	200	200	+	
72			Scenedesmus spp.	1200	1150	400	750	
73			Schroederia spp.	25		+	25	
74			Staurastrum spp.		+	1	+	
75			Tetraedron spp.	25	25	+	25	
76			Tetrastrum elegans				100	
77			Tetrastrum staurogeniaeforme	+			100	
78			Tetrastrum sp.	+				
79			Treubaria spp.	+	+	25		
80			Yamagishiella unicocca	544				
81			CHLOROPHYCEAE	2000	900	525	425	
82			節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+	
84			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	
85	Filinia spp.					+	+	

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.8.8	2022.8.8	2022.8.8	2022.8.8		
No.	門	綱	出現種名					
86	輪形動物	輪虫	Keratella spp.	+	2	4	2	
87			Polyarthra spp.	+	1		+	
88			Schizocerca diversicornis			1		
89			Trichocercidae		1	4	5	3
90			EUROTATOREA		+			1
91	織毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps spp.			+	+	
92		貧膜口	SESSILIDA		+			
93		多膜口	Tintinnidium spp.			6	6	17
94			Tintinnopsis sp.					1
95			POLYHYMENOPHORA		50		25	25
96			CILIOPHORA		25	25		+
97	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			25		
98		真正太陽虫	HELIOZOA					+
99	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)		200	200	300	1600
100			鞭毛藻		100	25	50	150
101			鞭毛虫		150	75	100	200
総数				21818	27934	33884	17927	
種類組成			藍藻	11525	10175	18250	6275	
			クリプト藻	350	900	750	350	
			渦鞭毛藻	25	50	125	151	
			黄金色藻	0	25	0	50	
			珪藻	3575	13150	11950	3662	
			ユーグレナ藻	25	0	0	175	
			緑藻	5792	3269	2319	5262	
			その他の植物性動物性	300	226	350	1752	
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理				
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。				
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。				
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人				
備考			<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日			2022.8.22	2022.8.22	2022.8.22	2022.8.22				
採取時刻			10:27	9:27	11:11	11:46				
全水深(m)			2.27	1.60	1.56	1.55				
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)			100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(25)				
2			Aphanocapsa spp.	(450)	(325)	(850)	(375)			
3			Coelosphaerium spp.		(+)	(25)	(+)			
4			Cuspidothrix spp.			(+)	(25)			
5			Cyanodictyon sp.	(25)						
6			Dolichospermum spp.		(25)	(+)	(25)			
7			Merismopedia spp.	(475)	(175)	(150)	(25)			
8			Microcystis aeruginosa	8000	3625	2375	1300			
9			Microcystis wesenbergii		+	+	+			
10			Pseudanabaena mucicola			(+)				
11			Pseudanabaena spp.	(125)	(850)	(2250)	(7500)			
12			Romeria spp.	(200)	(100)	(75)	(25)			
13			Snowella sp.				(+)			
14			Nostocaceae	(25)	(50)	(175)	(400)			
15			Pseudanabaenaceae				(50)			
16			CHROOCOCCALES	(75)	(75)	(+)				
17			OSCILLATORIALES	(225)	(375)	(400)	(1150)			
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1200	950	800	475			
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2		1			
20			Gymnodinium sp.	+						
21			Peridinium spp.	25	50	25	+			
22	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	75	25	25	+			
23			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	18	1	1			
24			珪藻	Acanthoceras zachariasi	25	125	75	25		
25				Aulacoseira ambigua	13250	14875	10625	1475		
26				Aulacoseira pusilla	100	25				
27				Aulacoseira granulata	2375	4000	3350	450		
28				Gyrosigma sp.	1					
29				Navicula spp.	+	+				
30				Nitzschia acicularis	300	2250	2125	1050		
31				Nitzschia fruticosa	+	200	450	250		
32				Nitzschia spp.	400	275	325	150		
33				Skeletonema potamos	300		+			
34				Staurosirella berolinensis	+			+		
35				Suirella spp.			1	4		
36				Ulnaria japonica	100	50	200	225		
37				Ulnaria spp.	+	25		+		
38				Urosolenia spp.			+	25		
39				Thalassiosiraceae-5	1625	250	350	100		
40				Thalassiosiraceae-10	1250	800	800	600		
41				Thalassiosiraceae-25		+		+		
42				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	50	+	+	25
43						Phacus spp.	25		+	+
44			Trachelomonas sp.			25				
45	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera spp.	+			25			
46			Actinastrum spp.	+	200	200	200			
47			Ankistrodesmus spp.	+		+	+			
48			Chlorogonium spp.	75	75	100	75			
49			Chodatella chodatii			+	+			
50			Chodatella wratislawiensis	+		25	25			
51			Chodatella spp.	25	25		+			
52			Closterium sp.			1				
53			Coelastrum spp.	+		200				
54			Cosmarium spp.	+		+	+			
55			Crucigeniella crucifera	100	+	+	+			
56			Dichotomococcus spp.	+		+	+			
57			Dictyosphaerium spp.	400	100	600	1000			
58			Eudorina spp.		32	48	+			
59			Golenkinia spp.	150	150	150	50			
60			Gonium spp.	512						
61			Micractinium spp.	100	+	100	+			
62			Monoraphidium spp.	175	50	50	100			
63			Mougeotia spp.				750			
64			Oocystis spp.	50	+	+				
65			Pandorina morum	40	+	+				
66			Pediastrum boryanum	+						
67			Pediastrum duplex	128	48	48				
68			Pediastrum simplex	72	32	16	80			
69			Pediastrum tetras	16	+	+	+			
70			Polyedriopsis spinulosa		+		25			
71			Pteromonas sp.	+						
72			Scenedesmus acuminatus	100	+	100	100			
73			Scenedesmus bicaudatus	250	+	+				
74			Scenedesmus denticulatus	+	+	+	+			
75			Scenedesmus spp.	3600	1150	4750	750			
76			Schroederia spp.	75	50	75	150			
77			Staurastrum spp.		+	+	+			
78			Tetraedron spp.	50	+	+	25			
79			Tetrastrum elegans	+		+				
80			Tetrastrum staurogeniaeforme		100					
81			Treubaria spp.		+	25	50			
82			Yamagishiella unicocca	608	32					
83			CHLOROPHYCEAE	1350	750	850	350			
84	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1	1			
85	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	1			1			

採取地			阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022. 8. 22	2022. 8. 22	2022. 8. 22	2022. 8. 22	
No.	門	綱	出現種名				
86	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		+		
87			Filinia spp.	1		2	
88			Keratella spp.			1	1
89			Polyarthra spp.	10	3	5	1
90			Synchaeta sp.	+			
91			Collothecidae	+			
92			Trichocercidae	+		7	3
93			BDELLOIDEA			+	
94			EUROTATOREA		3		1
95			織毛虫	キネトフラク ^ミ ミノフォーラ	Coleps sp.		
96	貧膜口	SESSILIDA		1	+	1	
97	多膜口	Tintinnidium spp.		7	7	9	
98		Tintinnopsis spp.		+		4	
99		POLYHYMENOPHORA		25		50	
100	—	CILIOPHORA		75	25	25	
101	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	+	25		
102		真正太陽虫	HELIOZOA		+	25	
103	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	50	200	+	
104			鞭毛藻	50	150	50	
105			鞭毛虫	150	40	75	
総			38993	32749	32992	20181	
種類組成			藍藻	9600	5600	6300	
			クリプト藻	1200	950	800	
			渦鞭毛藻	25	52	25	
			黄金色藻	75	25	25	
			珪藻	19726	22875	18301	
			ユーグレナ藻	100	0	0	
			緑藻	7876	2794	7338	
			その他の植物性	118	351	51	
			動物性	273	102	152	
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.9.5	2022.9.5	2022.9.5	2022.9.5		
採取時刻			10:20	9:32	9:13	11:25		
全水深(m)			2.40	1.60	1.68	1.63		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.		(+)	(+)	(+)	
2			Aphanocapsa spp.	(250)	(175)	(25)	(175)	
3			Aphanothece spp.	(25)	(25)			
4			Coelosphaerium spp.	(25)	(+)	(50)	(25)	
5			Cuspidothrix sp.	(25)				
6			Dolichospermum spp.		(+)	(+)	(+)	
7			Merismopedia spp.	(1050)	(800)	(175)	(200)	
8			Microcystis aeruginosa	10500	4625	7250	3750	
9			Microcystis wesenbergii		1000	2025	375	
10			Pseudanabaena mucicola	(225)				
11			Pseudanabaena spp.	(650)	(1400)	(2250)	(3000)	
12			Romeria spp.	(100)	(25)	(+)	(+)	
13			Snowella sp.				(+)	
14			Nostocaceae	(25)	(250)	(25)	(75)	
15			Pseudanabaenaceae	(25)			(+)	
16			CHROOCOCCALES	(100)	(+)	(25)	(150)	
17			OSCILLATORIALES	(250)	(450)	(575)	(650)	
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2500	900	175	175	
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		1			
20			Gymnodinium sp.				+	
21			Peridinium spp.	50	125	25	+	
22	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	+	+	+	
23			XANTHOPHYCEAE				+	
24		ラフィド藻	珪藻	RAPHIDOPHYCEAE	13	5		1
25				Aulacoseira ambigua	3550	5100	11000	2650
26				Aulacoseira pusilla			150	
27				Aulacoseira granulata	4650	17250	12125	2975
28				Nitzschia acicularis	550	800	1200	350
29				Nitzschia fruticosa	400	300	200	100
30				Nitzschia spp.	450	100	200	+
31				Skeletonema potamos	800		50	
32				Staurosirella berolinensis			+	
33				Surirella spp.		+	6	+
34				Ulnaria japonica		+	25	75
35				Ulnaria sp.	+			
36	Urosolenia spp.	75						
37	Thalassiosiraceae-5	200	150					
38	Thalassiosiraceae-10	3750	1150	1875	425			
39	Thalassiosiraceae-25	175	+	25	+			
40	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	50	50	25	
41			Phacus spp.	25			+	
42	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera spp.	+		+	+	
43			Actinastrum spp.	+	+	+	+	
44			Ankistrodesmus spp.	100	+	+	+	
45			Chlorogonium spp.		25	+	+	
46			Chodatella chodatii			25	+	
47			Chodatella wratislawiensis	25			25	
48			Chodatella spp.		+		25	
49			Closterium spp.		1		1	
50			Coelastrum spp.		+	+	+	
51			Cosmarium sp.		+			
52			Crucigeniella crucifera	+			+	
53			Dichotomococcus spp.			225	150	
54			Dictyosphaerium spp.	400	+	+	+	
55			Elakatothrix sp.				+	
56			Eudorina spp.		+	+		
57			Golenkinia spp.	225	275	175	100	
58			Gonium spp.	48				
59			Micractinium spp.	+	300	100	400	
60			Monoraphidium spp.	50	125	25	75	
61			Mougeotia sp.				100	
62			Oocystis spp.	50	+			
63			Pandorina morum	48	8	+	40	
64			Pediastrum boryanum	+				
65			Pediastrum duplex	112	112	136	104	
66			Pediastrum simplex	144	168	120	88	
67			Pediastrum tetras	+	+	+	8	
68			Pteromonas sp.	+				
69			Scenedesmus acuminatus	100	100	250	200	
70			Scenedesmus bicaudatus	200				
71	Scenedesmus denticulatus	100		+				
72	Scenedesmus spp.	1800	1500	850	1400			
73	Schroederia spp.	25	+	25	75			
74	Staurastrum spp.		+	+				
75	Tetraedron spp.	+	50	+	50			
76	Tetrastrum elegans	100	100					
77	Treubaria spp.	25		25	+			
78	Yamagishiella unicocca	640	128					
79	CHLOROPHYCEAE	1250	800	225	400			
80	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		2	1	1	
81	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	+				
82			Brachionus spp.	1	+	1	+	
83			Keratella spp.		1	2	1	
84			Polyarthra spp.	6		3	+	
85			Schizocerca diversicornis		2	1	1	

採 取 地 点				阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採 取 年 月 日				2022.9.5	2022.9.5	2022.9.5	2022.9.5	
No.	門	綱	出 現 種 名					
86	輪 形 動 物	輪 虫	Trichocercidae	1	8	6	6	
87			EUROTATOREA	1		2	+	
88	織 毛 虫	キネトフラク ^ミ ミノフォーラ	Coleps spp.		+	+		
89		貧 膜 口	SESSILIDA	+		1		
90		多 膜 口	Tintinnidium spp.	1	+	2	1	
91			Tintinnopsis spp.		1	2	1	
92			POLYHYMENOPHORA		25	25	25	
93		—	CILIOPHORA	+	25	25	25	
94	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	LOBOSEA	+		+	+	
95		真 正 太 陽 虫	HELIOZOA			+	+	
96	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	200	300	300	250	
97			鞭毛藻	300	50	50	150	
98			鞭毛虫	100	150	300	150	
総 数				36490	38937	42408	19028	
種 類 組 成								
				藍 藻	13250	8750	12400	8400
				ク リ プ ト 藻	2500	900	175	175
				渦 鞭 毛 藻	50	126	25	0
				黄 金 色 藻	0	0	0	0
				珪 藻	14600	24850	26856	6575
				ユ ー グ レ ナ 藻	25	50	50	25
				緑 藻	5442	3692	2181	3241
				そ の 他 の 植 物 性	513	355	350	401
				動 物 性	110	214	371	211
検 査 条 件				固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
				分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ） により10倍に濃縮した。			
				検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考				<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコムは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.9.29	2022.9.29	2022.9.29	2022.9.29	
採取時刻			10:30	9:33	9:11	11:27	
全水深(m)			2.60	1.45	1.50	1.50	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.			(+)	(75)
2			Aphanocapsa spp.	(175)	(200)	(275)	(375)
3			Aphanothece sp.				(25)
4			Coelosphaerium spp.	(+)	(25)	(+)	(+)
5			Dolichospermum sp.				(+)
6			Merismopedia spp.	(50)	(150)	(175)	(200)
7			Microcystis aeruginosa	4375	2000	2250	3250
8			Microcystis viridis		+		
9			Microcystis wesenbergii	+		+	
10			Pseudanabaena mucicola				(+)
11			Pseudanabaena spp.	(950)	(1650)	(1950)	(1800)
12			Romeria spp.	(25)	(75)	(75)	(100)
13			Snowella sp.			(+)	
14			Nostocaceae		(25)	(25)	(150)
15			Pseudanabaenaceae				(+)
16			CHROOCOCCALES		(25)	(+)	(+)
17			OSCILLATORIALES		(225)	(375)	(500)
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	325	1400	1550	650
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		1	1	
20			Peridinium spp.	350	50	+	
21	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	50	25	
22			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	110	4	4
23		珪藻	Aulacoseira ambigua	1875	4000	5950	1775
24			Aulacoseira pusilla	50			
25			Aulacoseira granulata	750	5700	5000	2150
26			Bacillaria paxillifer		6		
27			Gyrosigma sp.				1
28			Navicula sp.		25		
29			Nitzschia acicularis	750	1500	1200	275
30			Nitzschia fruticosa	+	+	+	200
31			Nitzschia spp.	100	400	225	150
32			Skeletonema potamos	600	25	75	
33			Surirella spp.		12	5	3
34			Ulnaria japonica	25	50	25	100
35			Urosolenia spp.	50	25		
36			Thalassiosiraceae-5	150	175	100	25
37			Thalassiosiraceae-10	1050	450	850	300
38			Thalassiosiraceae-25	25	+	50	+
39	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	100	75	+
40			Phacus spp.	+	75	50	
41	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	
42			Ankistrodesmus spp.		+	+	+
43			Chlorogonium spp.	25	25		
44			Chodatella chodatii			25	
45			Chodatella wratislawiensis			50	+
46			Chodatella spp.	25	+		25
47			Closterium sp.				+
48			Coelastrum spp.	200	200		+
49			Cosmarium spp.	+	+		
50			Crucigeniella crucifera			200	
51			Dichotomococcus spp.	+	+	+	+
52			Dictyosphaerium spp.	400	800	100	100
53			Eudorina spp.			+	16
54			Golenkinia spp.	75	175	300	200
55			Gonium spp.	+	112	64	16
56			Lobomonas sp.	+			
57			Micractinium spp.	100	400	900	400
58			Monoraphidium spp.	350	125	175	225
59			Oocystis spp.	200	50	25	+
60			Pandorina morum	48	24	+	+
61			Pediastrum duplex	16	72	80	+
62			Pediastrum simplex	64	48	56	8
63			Pediastrum tetras	8		8	+
64			Polyedriopsis spinulosa	+		+	25
65			Pteromonas sp.				25
66			Scenedesmus acuminatus	+	100	200	+
67	Scenedesmus bicaudatus	+		100			
68	Scenedesmus denticulatus	50	+	+			
69	Scenedesmus spp.	1950	1350	1700	950		
70	Schroederia spp.	50	75	25	125		
71	Staurastrum spp.		2		+		
72	Tetraedron spp.	+	25	25	25		
73	Tetrastrum elegans	100		+			
74	Treubaria spp.	25	25				
75	Yamagishiella unicocca	288	32				
76	CHLOROPHYCEAE	1050	2125	800	800		
77	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	
78			Polyarthra spp.	3	1	8	2
79			Schizocerca diversicornis		1		+
80			Synchaeta sp.			1	
81			Collothecidae			+	
82			Trichocercidae		2	5	4
83			BDELLOIDEA				1
84			EUROTATOREA			1	
85	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA		1	1	1

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.9.29	2022.9.29	2022.9.29	2022.9.29	
No.	門	綱	出現種名				
86	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	1	4	7	3
87			POLYHYMENOPHORA	25		25	
88		—	CILIOPHORA	25	25	50	125
89	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	25			
90		真正太陽虫	HELIOZOA		25		
91	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	50	200	75	100
92			鞭毛藻	100	50	175	100
93			鞭毛虫	25	50	75	75
総数			17313	24697	25691	15806	
種類組成			藍藻	5800	4525	5250	6825
			クリプト藻	325	1400	1550	650
			渦鞭毛藻	350	51	1	0
			黄金色藻	0	50	25	0
			珪藻	5425	12368	13480	4979
			ユーグレナ藻	25	175	125	0
			緑藻	5024	5765	4833	2940
			その他の植物性動物性	260	254	254	201
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.10.3	2022.10.3	2022.10.3	2022.10.3		
採取時刻			10:47	9:39	9:15	11:50		
全水深(m)			2.63	1.47	1.50	1.52		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(+)	(+)	
2			Aphanocapsa spp.	(200)	(250)	(525)	(900)	
3			Aphanothece spp.				(150)	
4			Coelosphaerium spp.	(+)	(25)		(+)	
5			Cuspidothrix sp.				(+)	
6			Merismopedia spp.	(150)	(150)	(225)	(225)	
7			Microcystis aeruginosa	2400	1875	4200	3900	
8			Microcystis wesenbergii			+	+	
9			Pseudanabaena mucicola				(+)	
10			Pseudanabaena spp.	(5750)	(5000)	(3500)	(6250)	
11			Romeria spp.	(50)	(75)	(75)	(125)	
12			Nostocaceae	(25)		(25)	(75)	
13			Pseudanabaenaceae				(100)	
14			CHROOCOCCALES	(50)	(75)	(100)	(150)	
15			OSCILLATORIALES	(200)	(550)	(425)	(575)	
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	4000	1350	500	450	
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1	1	1		
18			Peridinium spp.	150		+	25	
19	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	200			+	
20		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	40	5			
21		珪藻	Aulacoseira ambigua	1850	5300	3175	2025	
22			Aulacoseira pusilla	100				
23			Aulacoseira granulata	1475	6650	4500	1400	
24			Gyrosigma sp.				1	
25			Navicula sp.				+	
26			Nitzschia acicularis	1550	2125	2050	500	
27			Nitzschia fruticosa	+	+	100	500	
28			Nitzschia spp.	75	350	350	400	
29			Skeletonema potamos	225			50	
30			Staurosirella berolinensis			+	+	+
31			Surirella spp.			21	11	9
32			Ulnaria japonica	25	150	75	175	
33			Ulnaria sp.				25	
34			Urosolenia sp.					25
35			Thalassiosiraceae-5	500	200	25	350	
36			Thalassiosiraceae-10	2375	800	750	300	
37	Thalassiosiraceae-25	+	+	100				
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	50	125	+	50	
39			Phacus spp.	+	25	+	+	
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	200	400	
41			Ankistrodesmus spp.	+		+	75	
42			Chlorogonium spp.	50	25	25		
43			Chodatella chodatii			+	25	
44			Chodatella quadriseta	+				
45			Chodatella spp.	25	50	+	25	
46			Closterium sp.				1	
47			Coelastrum spp.	+	200	+	200	
48			Cosmarium spp.			+	+	
49			Crucigeniella crucifera	+			+	
50			Dichotomococcus spp.	250		+	+	
51			Dictyosphaerium spp.	1000	1500	2200	100	
52			Eudorina spp.	80		+		
53			Golenkinia spp.	175	350	300	225	
54			Gonium spp.	1184	16	80	+	
55			Micractinium spp.	200	1000	300	100	
56			Monoraphidium spp.	250	75	125	125	
57			Mougeotia sp.				100	
58			Oocystis spp.	425	25	50	+	
59			Pandorina morum	168	8	16	+	
60			Pediastrum asymmetricum			40		
61			Pediastrum boryanum				+	
62			Pediastrum duplex	48	80	176	16	
63			Pediastrum simplex	112	96	176	64	
64			Pediastrum tetras	16	16	16	+	
65			Scenedesmus acuminatus	100	+	200		
66			Scenedesmus bicaudatus		100	200		
67			Scenedesmus denticulatus	+	+	100		
68			Scenedesmus spp.	2300	3600	1850	900	
69			Schroederia spp.	100	100	75	200	
70			Staurastrum spp.	+		1	1	
71			Tetraedron spp.	25	75	25	+	
72			Tetrastrum elegans	200				
73			Treubaria spp.	25	25		50	
74			Yamagishiella unicocca	640	32			
75	CHLOROPHYCEAE	2125	950	750	500			
76	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1		
77	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	+				
78			Filinia spp.		1	+		
79			Keratella spp.			1	1	
80			Polyarthra spp.	8	6	9	8	
81			Schizocerca diversicornis			+		
82			Collotheceidae	+		+		
83			Trichocercidae	7	1	2	2	
84			EUROTATOREA	3		1	2	
85	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.				+	

採 取 地 点				阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採 取 年 月 日				2022. 10. 3	2022. 10. 3	2022. 10. 3	2022. 10. 3	
No.	門	綱	出 現 種 名					
86	織 毛 虫	貧 膜 口	SESSILIDA	+		+		
87		多 膜 口	Tintinnidium spp.	7	4	4	2	
88			POLYHYMENOPHORA		75	25	+	
89		—	CILIOPHORA	150	50	+	25	
90	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	LOBOSEA			+		
91		真 正 太 陽 虫	HELIOZOA		25			
92	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	200	200	300	300	
93			鞭毛藻	100	50	100	50	
94			鞭毛虫	50	50	50	200	
総 数				31464	33887	28135	22407	
種 類 組 成				藍 藻	8825	8000	9075	12450
				ク リ プ ト 藻	4000	1350	500	450
				渦 鞭 毛 藻	151	1	1	25
				黄 金 色 藻	200	0	0	0
				珪 藻	8175	15596	11161	5735
				ユ ー グ レ ナ 藻	50	150	0	50
				緑 藻	9498	8323	6905	3107
				そ の 他 の 植 物 性	340	255	400	350
				動 物 性	225	212	93	240
検 査 条 件				固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
				分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ） により10倍に濃縮した。			
				検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
				検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考				<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.10.17	2022.10.17	2022.10.17	2022.10.17	
採取時刻			10:35	9:41	9:18	11:40	
全水深(m)			2.20	1.50	1.53	1.60	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)		
2			Aphanocapsa spp.	(50)	(75)	(200)	(200)
3			Aphanothece spp.	(25)		(+)	
4			Coelosphaerium spp.		(+)	(+)	
5			Cuspidothrix spp.	(+)	(+)	(+)	(+)
6			Dolichospermum spp.				(50)
7			Merismopedia spp.	(25)	(75)	(100)	(100)
8			Microcystis aeruginosa	175	1425	1050	1100
9			Microcystis viridis		+	+	+
10			Microcystis wesenbergii		+	+	+
11			Pseudanabaena mucicola	(+)			(+)
12			Pseudanabaena spp.	(425)	(800)	(1000)	(750)
13			Romeria spp.	(25)		(+)	
14			Snowella sp.			(+)	
15			Nostocaceae	(+)	(+)	(+)	(125)
16			CHROOCOCCALES	(25)	(225)	(225)	(250)
17			OSCILLATORIALES	(+)	(50)	(75)	(175)
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	3500	2625	1250	700
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		9		1
20			Peridinium spp.	100	25	50	25
21	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	16			
22			Mallomonas spp.	+	25		+
23		ラフィド藻 珪藻	RAPHIDOPHYCEAE	1	41	6	7
24			Acanthoceras zachariasii	25	25	25	75
25			Aulacoseira ambigua	1100	4350	5400	2325
26			Aulacoseira pusilla	300	+		+
27			Aulacoseira granulata	1050	9750	7050	5000
28			Nitzschia acicularis	950	225	1000	475
29			Nitzschia fruticosa	100	400	400	+
30			Nitzschia spp.	100	200	150	100
31			Skeletonema potamos	9125	750	1100	150
32			Stausirella berolinensis				+
33			Surirella spp.		1	3	2
34			Ulnaria japonica	25	75	25	75
35			Thalassiosiraceae-5	250	175	150	175
36			Thalassiosiraceae-10	4200	2750	4100	350
37	Thalassiosiraceae-25	25	25	50	50		
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	+
39			Phacus spp.		25	+	25
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+
41			Ankistrodesmus spp.		+	+	+
42			Chodatella chodatii				+
43			Chodatella spp.		+		25
44			Coelastrum spp.	+		+	200
45			Cosmarium spp.	+	+		+
46			Crucigenia lauterbornii				+
47			Crucigenia tetrapedia			+	
48			Crucigeniella crucifera	+	+	600	+
49			Dichotomococcus spp.	+	50	550	+
50			Dictyosphaerium spp.	400	900	+	700
51			Elakatothrix sp.	50			
52			Eudorina spp.	96	96	16	+
53			Golenkinia spp.	50	225	125	200
54			Gonium spp.	16	144	16	16
55			Micractinium spp.	700	400	550	150
56			Monoraphidium spp.	+	100	50	250
57			Oocystis spp.	+	+	+	+
58			Pandorina morum	8	+		8
59			Pediastrum asymmetricum	24	+	16	16
60			Pediastrum boryanum		+		
61			Pediastrum duplex	64	152	136	80
62			Pediastrum simplex	56	32	48	32
63			Pediastrum tetras	8	8	8	+
64			Polyedriopsis spinulosa	+	+		+
65			Scenedesmus acuminatus	100	300	+	400
66			Scenedesmus bicaudatus	+		100	+
67			Scenedesmus denticulatus	+	+	+	200
68			Scenedesmus spp.	950	1250	1150	1850
69			Schroederia spp.	150	25	25	25
70			Staurastrum spp.	+	1	+	+
71			Tetraedron spp.	50	+	75	50
72			Tetrastrum elegans	+	100		
73			Tetrastrum spp.	100		100	
74			Treubaria spp.			50	
75			Yamagishiella unicocca	+			
76	CHLOROPHYCEAE	850	575	850	525		
77	輪形動物	輪虫	Keratella spp.			3	2
78			Polyarthra spp.	1	1	3	5
79			Schizocerca diversicornis	1	+		
80			Synchaeta sp.			+	
81			Trichocercidae	+	6	5	6
82	EUROTATOREA			3	1		
83	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2	1	8	3
84			POLYHYMENOPHORA		+		25
85			CILIOPHORA	+	50	50	100

採取地			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日			2022.10.17	2022.10.17	2022.10.17	2022.10.17
No.	門	綱	出現種名			
86	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		25	+
87	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	200	+	100
88			鞭毛藻	100	100	250
89			鞭毛虫	150	125	150
総			数	25743	28792	28446
種類組成			藍藻	750	2650	2650
			クリプト藻	3500	2625	1250
			渦鞭毛藻	100	34	50
			黄金色藻	16	25	0
			珪藻	17250	18726	19453
			ユーグレナ藻	0	25	0
			緑藻	3672	4358	4465
			その他の植物性	301	141	356
			動物性	154	208	222
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人		
備 考						
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 						

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.11.1	2022.11.1	2022.11.1	2022.11.1	
採取時刻			10:40	9:30	11:35	12:11	
全水深(m)			2.10	1.43	1.57	1.55	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(40)	(25)	(25)	(230)
2			Coelosphaerium sp.		(+)		
3			Cuspidothrix sp.			(+)	
4			Cyanodictyon sp.			(+)	
5			Dolichospermum spp.			(+)	(5)
6			Merismopedia spp.	(5)	(50)	(+)	(75)
7			Microcystis aeruginosa	+	245	100	1180
8			Microcystis viridis			+	+
9			Microcystis wesenbergii	+	+	73	355
10			Pseudanabaena spp.	(45)	(425)	(350)	(490)
11			Romeria spp.			(+)	(15)
12			Snowella sp.				(+)
13			Nostocaceae		(25)	(5)	(+)
14			Pseudanabaenaceae				(+)
15			CHROOCOCCALES	(50)	(75)	(125)	(55)
16			OSCILLATORIALES	(10)	(200)	(50)	(85)
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	5100	2250	950	400
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		+		1
19			Peridinium spp.	30		25	10
20	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.			+	
21			Mallomonas akrokomos	+			
22		Mallomonas spp.	10	25		15	
23		ラフィド藻 珪藻	RAPHIDOPHYCEAE	4	3	2	
24			Acanthoceras zachariasi	5	25	25	5
25			Aulacoseira ambigua	2750	2025	1475	1060
26			Aulacoseira pusilla	150	+		+
27			Aulacoseira granulata	2075	6450	4400	1180
28			Cymatopleura solea		1		
29			Gyrosigma sp.				1
30			Navicula sp.			+	
31			Nitzschia acicularis	45	450	650	190
32			Nitzschia fruticosa	1070	2900	200	40
33			Nitzschia spp.	70	125	200	60
34			Skeletonema potamos	350	50	50	
35			Staurosirella berolinensis			+	
36	Surirella spp.		+	+	5	+	
37	Ulnaria japonica	30	125	75	20		
38	Ulnaria spp.	+		25			
39	Urosolenia spp.	+		+			
40	Thalassiosiraceae-5	50	1250	1500	400		
41	Thalassiosiraceae-10	5700	11250	6250	200		
42	Thalassiosiraceae-25	130	25	50	15		
43	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	15	25	+	30
44			Phacus spp.	+	25	25	5
45			Trachelomonas spp.	5		+	5
46	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.			+	
47			Actinastrum spp.	+	800	+	120
48			Ankistrodesmus spp.	+	100	200	40
49			Chodatella quadriseta			+	5
50			Chodatella sp.				5
51			Closterium spp.	1	+		+
52			Coelastrum spp.	40		+	+
53			Cosmarium spp.	5		+	
54			Crucigenia lauterbornii				+
55			Crucigeniella crucifera	160			
56			Dichotomococcus spp.	40	400	+	40
57			Dictyosphaerium spp.	300	+	100	100
58			Elakatothrix sp.	+			
59			Eudorina spp.	112			
60			Golenkinia spp.	160	350	500	290
61			Gonium spp.		16	+	
62			Micractinium spp.	410	1150	1000	450
63			Monoraphidium spp.	150	300	75	90
64			Oocystis spp.	10	+		
65			Pandorina morum	+		8	
66			Pediastrum asymmetricum	16	40	16	16
67			Pediastrum duplex	8	128	32	40
68			Pediastrum simplex	24	74	8	16
69			Pediastrum tetras	16	+	+	8
70			Polyedriopsis spinulosa	+	25	+	
71			Pteromonas sp.	5			
72			Scenedesmus acuminatus	40	400	300	140
73			Scenedesmus bicaudatus	40	+	+	80
74			Scenedesmus spp.	620	800	1650	1350
75	Schroederia spp.	20	100	+	35		
76	Staurostrum spp.	2	1	+	1		
77	Tetraedron spp.	+	50	50	30		
78	Treubaria spp.	20	+	25	5		
79	CHLOROPHYCEAE	380	775	600	290		
80	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.			+	2
81			Keratella spp.		1	5	3
82			Polyarthra spp.	3	5	5	3
83			Trichocercidae	3	6	5	3
84		EUROTATOREA	1		+		
85	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+			1

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.11.1	2022.11.1	2022.11.1	2022.11.1	
No.	門	綱	出現種名				
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	1	2	1	2
87			POLYHYMENOPHORA	25	75	25	30
88		—	CILIOPHORA	70	25	25	50
89	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA			25	15
90	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)		150	50	100
91			鞭毛藻	75	100	150	75
92			鞭毛虫	100	200	50	75
総数			20596	34122	21540	9637	
種類組成			藍藻	150	1045	728	2490
			クリプト藻	5100	2250	950	400
			渦鞭毛藻	30	0	25	11
			黄金色藻	10	25	0	15
			珪藻	12425	24676	14905	3171
			ユーグレナ藻	20	50	25	40
			緑藻	2579	5509	4564	3151
			その他の植物性	79	253	202	175
			動物性	203	314	141	184
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2022.11.25	2022.11.25	2022.11.25	2022.11.25			
採取時刻			11:02	9:42	9:20	12:12			
全水深(m)			2.18	1.43	1.52	1.49			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.				(6)		
2			Aphanizomenon spp.	(+)	(+)				
3			Aphanocapsa spp.	(25)		(+)	(25)		
4			Merismopedia spp.	(25)	(+)				
5			Microcystis aeruginosa	165	845	+	+		
6			Microcystis wesenbergii			+	+		
7			Pseudanabaena spp.		(+)	(125)	(25)		
8			Snowella spp.			(+)	(+)		
9			Nostocaceae	(+)	(+)		(+)		
10				OSCILLATORIALES	(+)	(+)	(50)	(25)	
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	3750	2375	3375	575		
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	25		+		
13	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.				25		
14			Mallomonas spp.	50	+		25		
15		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE	25	50	25	50		
16		珪藻	Acanthoceras zachariasii	50	25		+		
17			Aulacoseira ambigua	1625	825	1300	775		
18			Aulacoseira granulata	1325	1850	2025	1725		
19			Bacillaria paxillifer	+					
20			Gyrosigma sp.				1		
21			Nitzschia acicularis	100	375	325	200		
22			Nitzschia fruticosa	100	+	300	+		
23			Nitzschia spp.	50	100	25	75		
24			Skeletonema potamos				+		
25			Surirella spp.		+	4	1		
26			Ulnaria japonica	+	50	250	175		
27			Urosolenia sp.	25					
28			Thalassiosiraceae-5	150	150	250	25		
29			Thalassiosiraceae-10	8500	20500	18000	7750		
30			Thalassiosiraceae-25	75	225	75	50		
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	+		
32			Phacus spp.	+	25	25	+		
33			Trachelomonas spp.	+	50				
34	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	500		
35			Ankistrodesmus spp.	100		100	250		
36			Chlorogonium spp.			25	25		
37			Chodatella wratislawiensis	25					
38			Chodatella spp.			25	+		
39			Closterium spp.			1	+		
40			Coelastrum sp.	+					
41			Crucigeniella sp.	+					
42			Dichotomococcus sp.				100		
43			Dictyosphaerium spp.	+	400	1000	200		
44			Golenkinia spp.	50	125	225	175		
45			Gonium spp.	+	16				
46			Micractinium spp.	300	400	700	700		
47			Monoraphidium spp.	50	75	75	200		
48			Mougeotia sp.				8		
49			Oocystis spp.			100			
50			Pandorina morum	+			+		
51			Pediastrum asymmetricum			+	+		
52			Pediastrum duplex	32	48	40	32		
53			Pediastrum simplex	+		16	+		
54			Pediastrum tetras		+	+	16		
55			Pteromonas sp.	+					
56			Scenedesmus acuminatus	+	100	+	300		
57			Scenedesmus bicaudatus	+	+				
58			Scenedesmus spp.	400	1050	1350	900		
59			Schroederia spp.		50	25	75		
60			Staurostrum spp.			2	1		
61			Tetraedron spp.	+	+		25		
62			Treubaria sp.		+				
63				CHLOROPHYCEAE	650	300	500	500	
64			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+		+	+
65					Filinia spp.		+	+	1
66					Keratella spp.	2	1	1	1
67					Polyarthra spp.		+	3	1
68	Trichocercidae	1			1	+	1		
69		BDELLOIDEA		1					
70	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.			+	+		
71		貧膜口	SESSILIDA	+			2		
72		多膜口	Tintinnidium spp.	6	4	7	2		
73			POLYHYMENOPHORA	25	+	+			
74		—	CILIOPHORA	100	75	100	50		
75	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+	+	50	+		
76	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	25	275	100	225		
77			鞭毛藻	25	25	50	25		
78			鞭毛虫	25	125	125	175		

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022.11.25	2022.11.25	2022.11.25	2022.11.25
総数		17881	30544	30872	15923
種類組成	藍藻	215	845	175	81
	クリプト藻	3750	2375	3375	575
	渦鞭毛藻	25	25	0	0
	黄金色藻	50	0	0	50
	珪藻	12000	24100	22554	10777
	ユーグレナ藻	0	75	25	0
	緑藻	1607	2567	4282	3907
	その他の植物性動物	75	350	175	300
	動物性	159	207	286	233
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2022.12.1	2022.12.1	2022.12.1	2022.12.1			
採取時刻			10:28	9:40	9:20	11:31			
全水深(m)			2.18	1.42	1.55	1.50			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.			(8)			
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(25)	(50)	(25)		
3			Merismopedia spp.		(+)	(50)	(+)		
4			Microcystis aeruginosa		116	+	134	220	
5			Microcystis wesenbergii			+		+	
6			Pseudanabaena mucicola		(+)				
7			Pseudanabaena spp.		(+)	(25)	(100)	(75)	
8			Snowella spp.			(+)	(+)	(+)	
9			Nostocaceae		(+)	(+)	(6)	(2)	
10			CHROOCOCCALES		(25)		(+)	(50)	
11			OSCILLATORIALES		(+)	(+)	(75)	(25)	
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	700	1050	1650	1300		
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.		+	+			
14			Peridinium spp.	25	25	50	+		
15	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.			+			
16			Mallomonas spp.	25	+		25		
17		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE		25				
18		珪藻	Aulacoseira ambigua	3400	1275	5800	1175		
19			Aulacoseira pusilla		50	100			
20			Aulacoseira granulata	1625	2700	3600	5200		
21			Bacillaria paxillifer	+	16				
22			Cymatopleura solea				2		
23			Melosira varians		+				
24			Nitzschia acicularis	325	300	375	750		
25			Nitzschia fruticosa	500	+	300	100		
26			Nitzschia spp.	100	175	150	150		
27			Skeletonema potamos	200	350	850	150		
28			Staurosirella berlinensis	+			100		
29			Surirella spp.	+	2	+	4		
30			Ulnaria japonica	25	150	150	250		
31			Ulnaria spp.	50					
32	Urosolenia sp.					+			
33	Thalassiosiraceae-5	275	225	450	450				
34	Thalassiosiraceae-10	8500	9750	22500	13750				
35	Thalassiosiraceae-25	75	75	225	150				
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	+		
37			Phacus spp.	+	+	+	25		
38	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+			
39			Ankistrodesmus spp.	+	100	200	100		
40			Chlorogonium spp.				75		
41			Closterium spp.	+			+		
42			Coelastrum spp.	200	+				
43			Crucigeniella crucifera	+					
44			Dictyosphaerium spp.	+		+	+		
45			Golenkinia spp.	50	25	100	275		
46			Micractinium spp.	100	+	150	1300		
47			Monoraphidium spp.	25	75	100	150		
48			Mougeotia sp.				8		
49			Oocystis sp.				50		
50			Pediastrum asymmetricum	+		+	+		
51			Pediastrum boryanum	+					
52			Pediastrum duplex	+	+	80	40		
53			Pediastrum simplex	+	16	16	+		
54			Pediastrum tetras	+					
55			Polyedriopsis spinulosa			+			
56			Pteromonas spp.	25		25			
57			Scenedesmus acuminatus	100	100	300	300		
58			Scenedesmus bicaudatus			+			
59			Scenedesmus spp.	1150	1350	1350	950		
60			Schroederia spp.	50	+	+	50		
61			Staurastrum spp.	+	3	2	+		
62			Tetraedron spp.		+	75	75		
63			CHLOROPHYCEAE	250	150	350	200		
64			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		1	+	1
65					Filinia sp.			+	
66					Keratella spp.		+		1
67					Polyarthra spp.		1	1	2
68					Synchaeta sp.			+	
69					Collotheceidae		+		
70					BDELLOIDEA	+			
71	EUROTATOREA				1		+		
72	繊毛虫	キネトフラク*ミノフォーラ	Coleps spp.	+		+	1		
73		多膜口	Tintinnidium spp.	1	+	1	1		
74			POLYHYMENOPHORA	+	+	+	+		
75		—	CILIOPHORA	50	50	50	25		
76	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+		+	75		
77	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	75	50	125	175		
78			鞭毛藻	25	25	125	75		
79			鞭毛虫	200	75	200	150		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2022. 12. 1	2022. 12. 1	2022. 12. 1	2022. 12. 1
総 数		18267	18240	39865	28065
種 類 組 成	藍 藻	141	50	415	405
	ク リ プ ト 藻	700	1050	1650	1300
	渦 鞭 毛 藻	25	25	50	0
	黄 金 色 藻	25	0	0	25
	珪 藻	15075	15068	34500	22231
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	25
	緑 藻	1950	1819	2748	3573
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	100	100	250	250
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.12.15	2022.12.15	2022.12.15	2022.12.15		
採取時刻			10:41	9:31	9:12	11:33		
全水深(m)			2.10	1.38	1.43	1.38		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(8)	(8)	(8)	(10)	
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(+)	(+)	(+)	
3			Merismopedia sp.				(5)	
4			Microcystis aeruginosa			24	54	
5			Microcystis wesenbergii			122	35	
6			Pseudanabaena mucicola				(+)	
7			Pseudanabaena spp.			(25)	(50)	
8			Snowella sp.				(+)	
9			Nostocaceae			(+)		
10			CHROOCOCCALES			(25)	(25)	
11			OSCILLATORIALES			(25)	(+)	(60)
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	500	1500	1550	775	
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.		25		5	
14	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.				24	
15			Mallomonas spp.				20	
16			Synura sp.		+			
17			XANTHOPHYCEAE		25		25	10
18			珪藻	Acanthoceras zachariasi	25			5
19				Asterionella formosa	10	4		+
20				Aulacoseira ambigua	625	325	+	30
21				Aulacoseira granulata	+	250	550	50
22				Navicula sp.	+			
23				Nitzschia acicularis	250	400	225	50
24				Nitzschia fruticosa	200	200	+	+
25	Nitzschia spp.	125		25	25	10		
26	Skeletonema potamos	200		100				
27	Ulnaria japonica	150		375	325	410		
28	Urosolenia sp.	+						
29	Thalassiosiraceae-5	425	425	150	25			
30	Thalassiosiraceae-10	22750	17000	6875	675			
31	Thalassiosiraceae-25	75	75	25	20			
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+		
33			Phacus spp.	+		+		
34	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.	+				
35			Ankistrodesmus spp.			+	35	
36			Chlorogonium spp.			25	15	
37			Chodatella quadriseta			25		
38			Closterium spp.		+	+	+	
39			Coelastrum spp.				80	
40			Crucigenia tetrapedia		+			
41			Dichotomococcus sp.				150	
42			Dictyosphaerium spp.		+	+	280	
43			Elakatothrix sp.		+			
44			Golenkinia spp.			50	125	90
45			Micractinium spp.		+	300	200	180
46			Monoraphidium spp.		100	175	150	100
47			Mougeotia sp.					+
48			Oocystis sp.					10
49			Pandorina morum				+	
50			Pediastrum duplex		16	24	+	56
51			Pediastrum simplex					+
52			Pediastrum tetras		+			
53			Scenedesmus acuminatus		300	300	+	80
54			Scenedesmus spp.		900	500	1050	580
55			Schroederia spp.		25		25	45
56			Staurastrum spp.			+	+	2
57			Tetraedron spp.		+		+	10
58			Treubaria spp.			50	25	
59					CHLOROPHYCEAE	175	275	250
60	節足動物	甲殻	CRUSTACEA				1	
61	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+		
62			Filinia spp.		1		1	
63			Keratella sp.	+				
64			Polyarthra spp.	+	1	+	+	
65			Synchaeta sp.	+				
66			Trichocercidae			+		
67			BDELLOIDEA		+			
68			EUROTATOREA				+	
69	繊毛虫	キネトフラク ^ミ ミノフォーラ	Coleps spp.		+	+		
70			Tintinnidium spp.	2		1	2	
71			POLYHYMENOPHORA	25			+	
72			CILIOPHORA	+	50	25	40	
73	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA			+		
74	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	150	125	225	425	
75			鞭毛藻	175	300	175	200	
76			鞭毛虫	175	100	175	200	

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022.12.15	2022.12.15	2022.12.15	2022.12.15
総数		27436	23209	12394	4795
種類組成	藍藻	33	204	68	179
	クリプト藻	500	1500	1550	775
	渦鞭毛藻	0	25	0	5
	黄金色藻	0	0	0	44
	珪藻	24835	19179	8175	1275
	ユーグレナ藻	0	0	0	0
	緑藻	1516	1724	1975	1638
	その他の植物性動物	350	425	425	635
	動物性	202	152	201	244
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.1.16	2023.1.16	2023.1.16	2023.1.16		
採取時刻			11:00	9:31	9:08	11:53		
全水深(m)			2.05	1.43	1.46	1.44		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(60)	(95)	(115)	
2			Aphanocapsa spp.	(25)	(+)	(25)	(+)	
3			Microcystis aeruginosa		78	130	162	
4			Microcystis wesenbergii				+	
5			Pseudanabaena spp.	(25)	(25)	(25)	(75)	
6			Pseudanabaenaceae			(+)		
7			CHROOCOCCALES			(75)	(+)	
8			OSCILLATORIALES		(+)	(25)		
9	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	225	450	750	425	
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.		+	25	25	
11	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	6			27	
12			Mallomonas spp.	25		+	75	
13			Synura spp.	+			+	
14		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				25	
15		珪藻	Asterionella formosa		36	+	6	
16			Aulacoseira ambigua	75	150	925	150	
17			Aulacoseira granulata	+	150	+	+	
18			Bacillaria paxillifer	+				
19			Fragilaria sp.		25			
20			Nitzschia acicularis	275	275	1200	1450	
21			Nitzschia fruticosa	+		+		
22			Nitzschia spp.	+	50	125	+	
23			Pinnularia sp.		+			
24			Skeletonema potamos		275	+		
25			Staurosirella berolinensis	100				
26			Surirella sp.		+			
27			Ulnaria japonica	250	1000	1400	1400	
28			Ulnaria spp.	+	25			
29			Thalassiosiraceae-5	800	125	450	100	
30			Thalassiosiraceae-10	15750	26750	24750	3000	
31		Thalassiosiraceae-25			+	25		
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	+	
33			Phacus spp.	+			+	
34			Trachelomonas sp.	+				
35	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.				+	
36			Ankistrodesmus spp.	+	+	+	+	
37			Chlorogonium spp.	25			75	
38			Chodatella quadriseta	25	25			
39			Closterium sp.				1	
40			Dichotomococcus sp.	50				
41			Dictyosphaerium spp.	100	700		300	
42			Golenkinia spp.			50		
43			Micractinium spp.	100	350	100	300	
44			Monoraphidium spp.			+	50	
45			Pandorina morum		+			
46			Pediastrum boryanum				16	
47			Pediastrum duplex	+		16	+	
48			Pediastrum tetras		+			
49			Scenedesmus acuminatus				200	+
50			Scenedesmus spp.	200	700	250	300	
51			Schroederia sp.				25	
52			Staurastrum spp.	+	+	+	1	
53			Treubaria sp.				+	
54				CHLOROPHYCEAE	400	300	300	625
55	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.			+	+	
56			Filinia spp.		2	1	4	
57			Keratella spp.		1	2	1	
58			Polyarthra spp.		1	2	3	
59			Synchaeta sp.	+				
60	繊毛虫	キネトフラグミノフォア	Coleps spp.		+	+		
61		多膜口	Tintinnidium spp.	1	+	2	15	
62			POLYHYMENOPHORA	50	50	25		
63		—	CILIOPHORA	+	+	+	50	
64	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+		+	25	
65	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	300	200	75	350	
66			鞭毛藻	100	150	150	125	
67			鞭毛虫	650	500	375	300	

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2023.1.16	2023.1.16	2023.1.16	2023.1.16
総数		19557	32453	31565	9609
種類組成	藍藻	50	163	375	352
	クリプト藻	225	450	750	425
	渦鞭毛藻	0	0	25	25
	黄金色藻	31	0	0	102
	珪藻	17250	28861	28850	6131
	ユーグレナ藻	0	0	0	0
	緑藻	900	2075	933	1676
	その他の植物性動物	400	350	225	500
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.1.26	2023.1.26	2023.1.26	2023.1.26		
採取時刻			10:42	9:45	11:20	9:11		
全水深(m)			2.68	1.51	1.50	1.50		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(10)	(45)	(65)	(120)	
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(+)		(+)	
3			Merismopedia sp.	(+)				
4			Microcystis aeruginosa				159	
5			Microcystis wesenbergii			+		
6			Pseudanabaena spp.		(+)	(25)	(175)	
7			Snowella sp.				(+)	
8			Spirulina sp.				(+)	
9			CHROOCOCCALES		(+)	(25)	(75)	(75)
10			OSCILLATORIALES		(25)			(150)
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	300	225	300	325	
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.			25		
13			Peridinium spp.	+	25	25	100	
14	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.				345	
15			Mallomonas spp.				50	
16			Synura spp.				314	
17		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				25	
18		珪藻	Asterionella formosa		+		+	
19			Aulacoseira ambigua	200	250	575	+	
20			Aulacoseira pusilla			+		
21			Aulacoseira granulata	+	50	250	200	
22			Craticula sp.			+		
23			Cymatopleura solea			+		
24			Nitzschia acicularis	625	425	625	800	
25			Nitzschia fruticosa	200	+		+	
26			Nitzschia spp.	75	50	100	+	
27			Skeletonema potamos		100		+	
28			Staurosirella berolinensis				+	
29			Surirella sp.				1	
30			Ulnaria japonica	150	850	1700	900	
31			Ulnaria sp.			+		
32			Thalassiosiraceae-5	700	375	250		
33	Thalassiosiraceae-10		36500	18750	5750	200		
34	Thalassiosiraceae-25			+				
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+	25	
36	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus spp.		+	175		
37			Chlorogonium spp.	75	50	+	50	
38			Chodatella quadriseta	75		25		
39			Dichotomococcus sp.	200				
40			Dictyosphaerium spp.	+	500		+	
41			Golenkinia spp.		75	50	25	
42			Micractinium spp.	200	300	900	500	
43			Monoraphidium spp.	25	25	150	150	
44			Pediastrum duplex		+	8	16	
45			Scenedesmus acuminatus	+	100	+		
46			Scenedesmus bicaudatus			100		
47			Scenedesmus spp.	150	400	600	1000	
48			Schroederia sp.				25	
49			Staurastrum spp.		+	1	1	
50			Tetraedron spp.		25		25	
51			Treubaria spp.		25		75	
52			CHLOROPHYCEAE		225	300	150	575
53			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+		+
54	Filinia spp.				1	4	1	
55	Keratella spp.				+		1	
56	Polyarthra spp.	+				1	1	
57	EUROTATOREA						+	
58	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA			+		
59		多膜口	Tintinnidium spp.		+	1	8	
60		POLYHYMENOPHORA		+				
61	-	CILIOPHORA	25	25	25	50		
62	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA				+	
63	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	400	225	450	550	
64			鞭毛藻	150	125	300	450	
65			鞭毛虫	650	50	550	350	

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2023.1.26	2023.1.26	2023.1.26	2023.1.26
総数		40960	23396	13255	7817
種類組成	藍藻	35	70	165	679
	クリプト藻	300	225	300	325
	渦鞭毛藻	0	25	50	100
	黄金色藻	0	0	0	709
	珪藻	38450	20850	9250	2101
	ユーグレナ藻	0	0	0	25
	緑藻	950	1800	2159	2442
	その他の植物性動物	550	350	750	1025
	動物性	675	76	581	411
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日			2023.2.16	2023.2.16	2023.2.16	2023.2.16				
採取時刻			10:44	9:47	9:28	9:01				
全水深(m)			2.37	1.50	1.58	1.53				
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)			100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(290)	(20)	(48)	(95)			
2			Aphanocapsa sp.			(25)				
3			Merismopedia spp.	(+)		(+)				
4			Pseudanabaena spp.	(150)	(25)	(+)	(50)			
5			CHROCOCCALES				(+)			
6			OSCILLATORIALES			(25)				
7	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	850	25	100	450			
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	25	25	100			
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	+						
10			Mallomonas spp.	+	+	+	+			
11			珪藻	Asterionella formosa		4	4	+		
12				Aulacoseira ambigua	125	350	200	+		
13				Aulacoseira granulata		50	+	100		
14				Fragilaria sp.			+			
15				Melosira varians		14	+			
16				Nitzschia acicularis	1500	325	625	225		
17				Nitzschia fruticosa	+					
18				Nitzschia spp.	100	50	+	50		
19				Skeletonema potamos			+			
20				Staurosirella berolinensis		+		+		
21				Ulnaria japonica	100	100	325	475		
22				Ulnaria spp.	+	+		+		
23				Thalassiosiraceae-5	375		25			
24				Thalassiosiraceae-10	20250	8250	10750	6250		
25				Thalassiosiraceae-25	+		25			
26				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		25	+	+
27						Phacus sp.				+
28				緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.		+		
29						Ankistrodesmus spp.			+	+
30			Chlorogonium spp.			+	25	+	50	
31			Chodatella sp.				+			
32			Closterium sp.						+	
33			Dichotomococcus sp.				+			
34	Dictyosphaerium spp.	+	+			+	800			
35	Eudorina sp.	16								
36	Golenkinia sp.						25			
37	Lobomonas spp.	25					25			
38	Micractinium spp.	+	100			400	600			
39	Monoraphidium spp.	125	25			50	50			
40	Pediastrum duplex		+				32			
41	Pediastrum simplex		8							
42	Scenedesmus acuminatus	+				+	+			
43	Scenedesmus spp.	500	100			200	300			
44	Schroederia sp.		25							
45	Staurastrum spp.		+			+	1			
46	CHLOROPHYCEAE	750	100			50	200			
47	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	+	+	+			
48			Filinia spp.	+		2	2			
49			Keratella spp.		+		1			
50			Polyarthra spp.	1		+	+			
51			Synchaeta sp.	+						
52			EUROTATOREA				+			
53	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.	+						
54		貧膜口	SESSILIDA	+	+	+				
55		多膜口	Tintinnidium spp.	1	1	2				
56			POLYHYMENOPHORA		25					
57		—	CILIOPHORA	+	25	25				
58	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA			+				
59	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	100	175	175	125			
60			鞭毛藻	200	175	250	125			
61			鞭毛虫	125	400	625	700			

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2023.2.16	2023.2.16	2023.2.16	2023.2.16
総数		25609	10472	13931	10833
種類組成	藍藻	440	70	73	145
	クリプト藻	850	25	100	450
	渦鞭毛藻	25	25	25	100
	黄金色藻	0	0	0	0
	珪藻	22450	9143	11954	7100
	ユーグレナ藻	0	25	0	0
	緑藻	1416	383	700	2083
	その他の植物性動物	300	350	425	250
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2023.2.20	2023.2.20	2023.2.20	2023.2.20			
採取時刻			9:53	9:28	9:10	10:42			
全水深(m)			2.30	1.55	1.55	1.59			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(1200)	(200)	(145)	(1800)		
2			Aphanocapsa sp.			(+)			
3			Microcystis aeruginosa				+		
4			Microcystis viridis				+		
5			Microcystis wesenbergii			+			
6			Pseudanabaena spp.	(50)	(25)	(+)	(75)		
7			CHROOCOCCALES		(25)	(+)	(75)		
8			OSCILLATORIALES			(+)			
9	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	250	50	150	800		
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	50	75	25	325		
11	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.				11		
12			Mallomonas sp.				+		
13			Synura spp.				1600		
14			珪藻	Asterionella formosa	+			24	
15				Aulacoseira ambigua	+	325	625	+	
16				Aulacoseira granulata		225	225	25	
17				Fragilaria spp.		+		+	
18				Gyrosigma sp.				+	
19				Melosira varians	+				
20				Nitzschia acicularis	850		525	25	
21				Nitzschia fruticosa	+				
22				Nitzschia spp.	25	25	25	+	
23				Skeletonema potamos		50			
24				Stausirella berolinensis				150	
25				Surirella spp.				2	
26				Ulnaria japonica	150	350	75	3625	
27				Ulnaria spp.	50		+	+	
28				Urosolenia sp.				25	
29				Thalassiosiraceae-5	100	+	+	300	
30				Thalassiosiraceae-10	27000	9750	13000	200	
31				Thalassiosiraceae-25	25		+		
32			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	
33					Phacus sp.			+	
34			緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus spp.			+	+
35					Chlorogonium spp.	+	+	+	
36					Chodatella quadriseta				50
37					Closterium sp.			1	
38					Dichotomococcus sp.	75			
39					Dictyosphaerium spp.		+		200
40					Eudorina sp.	16			
41					Golenkinia spp.	+		+	
42	Micractinium spp.	+			150	100	450		
43	Monoraphidium spp.	50				25	50		
44	Pediastrum duplex					+	16		
45	Scenedesmus acuminatus	+			100	+			
46	Scenedesmus spp.	100			250	600	550		
47	Staurastrum spp.				1	+	+		
48	Treubaria sp.				25				
49	CHLOROPHYCEAE	100			25	50	250		
50	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	+		
51			Filinia spp.		+	+	1		
52			Keratella spp.	1	2	1	1		
53			Polyarthra sp.		+				
54			Synchaeta spp.		+		+		
55			EUROTATOREA				+		
56	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+	1	+	1		
57		多膜口	Tintinnidium spp.	1			2		
58		-	CILIOPHORA	50	25	50	75		
59	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+					
60	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	250	500	450	125		
61			鞭毛藻	50	400	175	350		
62			鞭毛虫	475	950	1050	275		

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2023.2.20	2023.2.20	2023.2.20	2023.2.20
総数		30918	13529	17297	11458
種類組成	藍藻	1250	250	145	1950
	クリプト藻	250	50	150	800
	渦鞭毛藻	50	75	25	325
	黄金色藻	0	0	0	1611
	珪藻	28200	10725	14475	4376
	ユーグレナ藻	0	0	0	0
	緑藻	341	551	776	1566
	その他の植物性動物	300	900	625	475
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.3.1	2023.3.1	2023.3.1	2023.3.1		
採取時刻			10:42	9:28	11:18	8:54		
全水深(m)			2.58	1.47	1.50	1.53		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(55)	(175)	(185)	(425)	
2			Aphanocapsa sp.			(+)		
3			Merismopedia sp.		(5)			
4			Microcystis aeruginosa			+		
5			Pseudanabaena spp.	(35)	(40)	(35)	(55)	
6			CHROOCOCCALES	(10)	(5)	(20)		
7			OSCILLATORIALES		(20)	(15)	(5)	
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	600	35	105	230	
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	+		15	105	
10	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.				74	
11			Mallomonas sp.					+
12		Synura sp.					32	
13		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	+				
14		珪藻	Asterionella formosa			8	214	
15			Aulacoseira ambigua	10	175	390	195	
16			Aulacoseira granulata		115	200	40	
17			Fragilaria spp.	+	+		20	
18			Gyrosigma spp.		1		+	
19			Nitzschia acicularis	190	90	140	10	
20			Nitzschia fruticosa	+				
21			Nitzschia spp.	10	25	20	5	
22			Skeletonema potamos			5		
23			Staurosirella berolinensis		+	40	+	
24			Surirella spp.			+	+	
25			Ulnaria japonica	85	125	290	5000	
26			Ulnaria sp.	+			+	
27			Thalassiosiraceae-5	+	+			
28			Thalassiosiraceae-10	35500	4500	24500	20	
29			Thalassiosiraceae-25	5				
30			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			
31				Phacus sp.	5			
32				Trachelomonas sp.		+		
33		緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	20			+
34				Ankistrodesmus spp.		20		+
35				Chlorogonium spp.	35	5	15	
36				Chodatella quadriseta	+	+		
37				Chodatella wratislawiensis			+	
38				Closterium sp.	+			
39	Dictyosphaerium spp.			200		40	100	
40	Eudorina sp.			+				
41	Lobomonas sp.				5			
42	Micractinium spp.			260	340	320	+	
43	Monoraphidium spp.			40	20	30		
44	Mougeotia spp.						44	
45	Pandorina morum				+			
46	Pediastrum boryanum					+		
47	Pediastrum duplex			16	16	32	+	
48	Scenedesmus acuminatus			+	40	20		
49	Scenedesmus denticulatus					20		
50	Scenedesmus spp.			60	340	290	100	
51	Schroederia spp.					+	5	
52	Staurastrum sp.					+		
53	Tetraedron spp.			5	+			
54	CHLOROPHYCEAE			40	50	30	95	
55	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	2		+	+	
56			Filinia sp.			1		
57			Keratella sp.			+		
58			Polyarthra spp.			1	1	
59			Collothecidae	+			+	
60			BDELLOIDEA				+	
61			EUROTATOREA	2	1	3	1	
62	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.				+	
63			貧膜口	SESSILIDA	5			
64			多膜口	Tintinnidium spp.	1			6
65				POLYHYMENOPHORA	20		5	10
66							20	
67	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+	+		
68	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	150	150	50	50	
69			鞭毛藻	25	125	25	200	
70			鞭毛虫	175	475	75	275	

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2023.3.1	2023.3.1	2023.3.1	2023.3.1
総数		37581	6903	26960	7362
種類組成	藍藻	100	245	255	485
	クリプト藻	600	35	105	230
	渦鞭毛藻	0	0	15	105
	黄金色藻	0	0	0	106
	珪藻	35800	5031	25593	5504
	ユーグレナ藻	5	0	0	25
	緑藻	676	836	797	344
	その他の植物性動物	175	275	75	250
	動物性	225	481	120	313
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2023.3.8	2023.3.8	2023.3.8	2023.3.8		
採取時刻			10:14	9:30	9:10	11:05		
全水深(m)			2.46	1.48	1.58	1.58		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(16)	(26)	(170)	(1050)	
2			Aphanocapsa sp.		(5)			
3			Merismopedia sp.				(+)	
4			Microcystis aeruginosa		+		+	
5			Pseudanabaena spp.		(75)	(30)	(10)	
6			CHROOCOCCALES		(5)	(15)		
7			OSCILLATORIALES		(10)	(5)	(20)	
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	60	160	190	375	
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.			35	135	
10	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	+			332	
11			Mallomonas spp.				20	
12			Synura spp.			96		
13			珪藻	Achnanthes spp.			15	
14				Asterionella formosa				208
15				Aulacoseira ambigua	70	245	+	15
16				Aulacoseira pusilla		10		
17				Aulacoseira granulata	20	100	90	40
18				Fragilaria spp.	10	5		
19				Nitzschia acicularis	45	50	5	10
20				Nitzschia fruticosa	+	10		
21				Nitzschia spp.	15	10		5
22				Skeletonema potamos			40	
23				Stausirella berolinensis			+	
24				Ulnaria japonica	35	50	5	6300
25				Ulnaria sp.	5			
26				Thalassiosiraceae-5	10	750		+
27				Thalassiosiraceae-10	30250	10500	2100	10
28				Thalassiosiraceae-25			+	5
29				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		
30	Phacus sp.							5
31	Trachelomonas sp.						+	
32	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+		+	
33			Ankistrodesmus spp.	+	+			
34			Chlorogonium spp.	5	5			
35			Chodatella quadriseta				+	
36			Chodatella wratislawiensis	+	+			
37			Closterium spp.				70	
38			Coelastrum sp.				+	
39			Dichotomococcus spp.	35	40		+	
40			Dictyosphaerium spp.	+			580	
41			Micractinium spp.	220	150	300	80	
42			Monoraphidium spp.	25	75	90	25	
43			Mougeotia spp.				140	
44			Pediastrum boryanum		16		+	
45			Pediastrum duplex			16	+	
46			Scenedesmus acuminatus	40	40			
47			Scenedesmus spp.	220	150	240	220	
48			Schroederia spp.		+	5	15	
49			Staurastrum sp.	+				
50			Tetraedron spp.	+	5	10	+	
51			Treubaria sp.		5			
52		CHLOROPHYCEAE	35	30	75	115		
53	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+		+		
54			Filinia spp.				2	
55			Keratella spp.			1	1	
56			Polyarthra spp.			+	1	
57			EUROTATOREA		1	+	4	
58	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA				+	
59		多膜口	Tintinnidium sp.				1	
60			POLYHYMENOPHORA	+	30	105	10	
61		-	CILIOPHORA	10	55	95	20	
62	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA				10	
63	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	+	150	200	250	
64			鞭毛藻	50	150	100	50	
65			鞭毛虫	150	650	450	125	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2023. 3. 8	2023. 3. 8	2023. 3. 8	2023. 3. 8
総 数		31416	13674	4322	10309
種 類 組 成	藍 藻	106	81	200	1050
	ク リ プ ト 藻	60	160	190	375
	渦 鞭 毛 藻	0	0	35	135
	黄 金 色 藻	0	96	0	352
	珪 藻	30460	11785	2205	6588
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	5	90
	緑 藻	580	516	736	1245
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	50	300	300	300
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 環境企画部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					